

令和3年度主要施策に関する  
要 望 書

令和2年10月

広島県内陸部振興対策協議会



## 令和3年度主要施策に関する要望

平素より、内陸部地域の振興、発展に特段のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

我々、4市4町が結集する広島県内陸部振興対策協議会は、昭和42年の設立以来、半世紀以上にわたり、当該地域の繁栄と発展を促進するため、調査・研究・提案など、積極的な活動を展開し、徐々にではありますが着実な成果を挙げてまいりました。

しかしながら、引き続き人口の減少や著しい少子高齢化、農林水産業をはじめとする地域産業の衰退、生活・産業基盤における都市部との整備格差など、依然として多くの課題を抱えております。

加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大は、事態の終息が見通せない中、県民の安全・安心な暮らしを脅かし地域経済に深刻な影響を及ぼしています。

県におかれましては、こうした未曾有の状況を踏まえ、直面する課題に緊急かつ適切に対処していただくとともに、現在策定中の新たな「広島県中山間地域振興計画」に基づく取り組みを着実に進められ、引き続き、課題解決へのより一層の支援と、内陸市町の発展に向け、さらなる連携と支援拡充に期待を寄せるところでございます。

つきましては、別項のとおり提案をいたしますので、一層のご理解をいただきますとともに、令和3年度施策及び予算編成において、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本要望事項は、いずれも提案市町のみならず本協議会の総意として要望するものであり、その趣旨をご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

令和2年10月

広島県内陸部振興対策協議会  
会長 小林 秀 矩

## 目 次

重点要望項目一覧	1
市町最優先提案資料	3
総務局	11
1 AI, ICT 等のデジタル技術を活用した地域産業振興施策の推進及び支援の 実施	
地域政策局	12
1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制 の維持・確保	
2 旧 JR 三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・ 芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
3 新型コロナウイルス感染症の防疫対策及び生活支援策の充実強化	
4 総合的な過疎対策、中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	
5 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
6 その他の要望	
環境県民局	16
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
健康福祉局	18
1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制 の維持・確保	
2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	
3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	
4 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
5 新型コロナウイルス感染症の防疫対策及び生活支援策の充実強化	

商工労働局	23
1 観光振興の推進及び支援策の充実	
2 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	
農林水産局	24
1 自然災害復旧・復興事業の推進	
2 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
3 ひろしま未来チャレンジビジョン農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	
4 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実	
5 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実	
6 その他の要望	
土木建築局	27
1 旧 JR 三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	
2 自然災害復旧・復興事業の推進	
3 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	
4 中国自動車道の効果的な活用による地域振興	
5 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	
6 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	
7 その他の要望	
教育委員会	31
1 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	
警察本部	32
1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	
(別紙一覧表)	33
国道・県道・河川等要望箇所一覧	

## 広島県に対する重点要望 項目一覧

### 【市町最優先提案事業】

市町名	路線・河川名	
府中市	都市計画道路栗柄広谷線	一級河川「芦田川」及び一般国道 486 号
三次市	一般国道 183 号	一般国道 375 号
庄原市	一般河川「成羽川」	一般河川「西城川」
安芸高田市	地域高規格道路「東広島高田道路」	急傾斜地「貴船地区」
安芸太田町	一般国道 191 号	一般県道弁財天加計線
北広島町	主要地方道千代田八千代線	広域営農団地農道 芸北第 3 期
世羅町	一般国道 432 号	主要地方道甲山甲奴上市線
神石高原町	一般国道 182 号	主要地方道吉舎油木線

### 【重点要望】

#### I. 安心な暮らしの実現に向けて

- 1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保
- 2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援
- 3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化
- 4 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実
- 5 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進
- 6 旧 JR 三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化
- 7 自然災害復旧・復興事業の推進
- 8 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化
- 9 新型コロナウイルス感染症の防疫対策及び生活支援策の充実強化

#### II. 地域産業の振興に向けて

- 1 観光振興の推進及び支援策の充実
- 2 ひろしま未来チャレンジビジョン農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実
- 3 未来・将来に向けた林業振興の推進及び支援策の充実
- 4 兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実
- 5 AI、ICT 等のデジタル技術を活用した地域産業振興施策の推進及び支援の実施
- 6 中国自動車道の効果的な活用による地域振興

7 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実

Ⅲ. 生活基盤の充実に向けて

- 1 総合的な過疎対策、中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化
- 2 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化
- 3 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上

【府中市】

要望箇所	府中南北道路（都市計画道路栗柄広谷線）府中市栗柄町～広谷町	
	<p><b>【概要】</b></p> <p>本路線は、市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道、国道2号、松永港などへ最短でアクセスする重要な幹線路線である。</p> <p>本路線の道路改良により、流通の円滑化が図られるとともに車道と歩道の分離による小学生の通学や自転車通行の安全性の向上が期待される。</p>	<p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市中心部及び北部工業団地から山陽自動車道 福山西 IC 間、国道2号、松永港への交通快適性が大幅に向上する。</li> <li>また、流通の円滑化により産業の活性化が図られ、市内から市外へ転出される方の歯止めとなる。</li> <li>扇橋の架け替えにより現在の複雑な交差点が解消され、円滑な交通処理が可能となり、交通事故発生件数の減少が期待される。</li> </ul>
		<p><b>【地元の声】</b></p> <p>運送コストの軽減や通勤時間短縮など、地域経済発展のために南北道路の早期完成をお願いします。</p> <p>（府中商工会議所要望書より）</p>
<p>府中南北道路「扇橋」の現況</p>		

要望箇所	一級河川「芦田川」及び一般国道486号	
<p><b>【概要】</b></p> <p>本河川は、平成10年及び平成30年7月豪雨で氾濫し、国道の冠水や家屋の浸水被害が発生した。</p> <p>河積の確保など治水安全度の向上を早期に図る必要がある。芦田川水系河川整備計画に基づく事業の早期完成をお願いするものである。</p> <p>また、この区間の国道486号は無歩道区間であり、非常に危険な区域である。河川改修に伴い、国道の改良工事の早期完成を要望する。</p>	<p>令和2年度事業費 53百万円 護岸工事を実施</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。</li> <li>国道486号の河川改修区間の無歩道が解消され、安心して歩行者、自転車の通行が可能となる。</li> <li>前原橋は、架設から今年で54年が経過し老朽化している。幅員が拡がれば、交通の安全性が向上する。</li> </ul>	
	<p><b>【地元の声】</b></p> <p>浸水被害の軽減、国道486号の歩道整備、前原橋の幅員拡幅により安心してこの地域で暮らせることができるよう、早期の完成をお願いします。</p>	
<p>平成30年7月豪雨「芦田川」前原橋付近被災状況</p>		



市町最優先提案資料



【三次市】

要望箇所	一般国道 183 号 三次市十日市中（三次拡幅）	
<p><b>【概要】</b> 本路線は、三次市の中心市街地を通過する主要幹線道路であり、円滑な交通処理機能と快適な道路空間の確保とともに良好な市街地形成に寄与することが求められる。 三次市の中心市街地の形成のため、Ⅰ期区間 400m、Ⅱ期区間 600mの道路改良事業について、早期完成をお願いします。</p>	<p>令和2年度事業費 345 百万円 改良工事、用地補償を実施</p> <p><b>【ストック効果】</b> 三次市中心部における朝夕の通勤時間帯に発生する渋滞を解消し、国道 54 号及び中国縦貫自動車道三次 IC へのアクセス性向上を図る。 また、併せて歩行空間の整備を行うことで、安全安心な歩行空間を創造する。</p>	
<p>Ⅱ期区間 三次警察署入口交差点付近</p> 		 <p>Ⅰ期区間 三次駅前周辺</p>

要望箇所	一般国道 375 号 三次市日下町～作木町香淀（引宇根工区）、十日市南	
<p>①日下町～作木町香淀</p> <p><b>【概要】</b> 本路線の未改良区間は、線形不良で見通しが悪く、通行に困難をきたしている。日下～香淀における未改良区間の早期全線改良をお願いします。</p>	<p>令和2年度事業費 1,706 百万円（補正含む） 改良工事（トンネル）、補償を実施</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次緊急輸送道路ネットワークが強化され、地震発生直後の救急活動・物資輸送が迅速かつ確実になる。</li> <li>・作木地区から地域医療支援病院である市立三次中央病院への救急搬送時間が大幅に短縮される。</li> <li>・狭く、カーブが多い区間が解消され、三次市中心部への通行が快適になる。</li> </ul>	<p><b>【トピックス】</b> 平成 30 年 4 月 1 日をもって JR 三江線が廃止となり、代替交通としてのバス運行に際しては、未改良区間の早急な整備が必要である。</p>
 <p>作木町引宇根地区</p>		 <p>十日市南</p>
<p>②十日市南</p> <p><b>【概要】</b> 市内外の来訪者が頻繁に往来し、交通量が非常に多い区間である三次 IC から三次市街地間（十日市南）の早期歩道整備をお願いします。</p>	<p>令和2年度事業費 9 百万円 用地調査を実施</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中国縦貫自動車道三次 IC と三次市街地を結ぶアクセス路線における歩行者の安全確保</li> </ul>	<p><b>【地元の声】</b> 通学時には学生が通る箇所でもあり、安全性の確保のため歩道整備が必要と考える。 (地域住民保護者)</p>

市町最優先提案資料


【庄原市】

要望箇所	一級河川「成羽川」	庄原市東城町
<p><b>【概要】</b> 本河川は、庄原市東城町を縦断する河川であるが、平成30年7月の豪雨による氾濫で床上・床下浸水が多数発生している。特に、備中町・浜栄町・桜町地区は甚大な被害が発生しており、今後も、同様の豪雨による被害が懸念されるため、一刻も早く全川改修されるよう要望する。また、河川改修に併せて大橋についても、治水上安全な架け替えを要望する。</p>		<p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浸水被害が軽減されることにより、地域の安全・安心が確保される。</li> <li>・増水時の橋梁の通行が確保されることにより、避難・防災活動の円滑が図られる。</li> <li>・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新规定住者の増加が期待される。</li> </ul>
		<p><b>【地元の声】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年7月の豪雨により成羽川が氾濫し、多くの家屋が床上浸水になる等、甚大な被害が発生しました。今後も、大雨による災害が発生する危険にさらされています。 (平成30年7月31日 東城桜町上自治会要望書より)</li> </ul>
<p>庄原市東城町浜栄町地区</p>	<p>庄原市東城町桜町地区</p>	


要望箇所	一級河川「西城川」	庄原市西城町外
<p><b>【概要】</b> 庄原市西城地域から庄原地域を縦断する河川である西城川は、平成30年7月の豪雨により氾濫し、多くの被害が発生している。また、この度の令和2年7月豪雨でも冠水により、住家の床下浸水などの被害が発生しており、早期の全川改修を要望する。</p>		<p><b>【地元の声】</b> 高町高取地区から川西町明賀地区に至る西城川において、越水が多数発生し、水田等の農地の表土流失や土砂の流入等の被害が生じています。 (平成30年7月16日 高自治振興区要望書より)</p>
		
<p>庄原市西城町平子</p>	<p>庄原市川西町</p>	<p>庄原市宮内町</p>


【安芸高田市】

要望箇所	地域高規格道路「東広島高田道路」 安芸高田市向原町～吉田町	
<p><b>【概要】</b> 東広島高田道路のうち向原～吉田間は現道の平面・縦断線形が悪く交通の隘路となっている。地域の発展・活性化を図るには当該区間の整備は不可欠であり、交通の難所の解消が地域間の連携、更には広域的な交流促進を進めることになる。 平成17年の事業化から10年以上が経過し、地域の期待も一層高まっていることから、早期の完成を要望する。</p>  <p data-bbox="272 1133 654 1178">安芸高田市吉田町吉田地区</p>	<p>令和2年度事業費 2,085百万円(補正含む) トンネル工事などを実施</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域間連携向上によるまちづくり支援</li> <li>・県中央域へのアクセス強化</li> <li>・道路線形、縦断勾配の不良区間解消</li> <li>・冬季における交通安全性の確保</li> </ul>	 <p><b>【地元の声】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最近では工事が目に見える形で進んできました。地域にとっても完成を心待ちにしている道路であり、完成後の更なる地域の発展を期待しています。(吉田町常友地区住民より)</li> </ul>

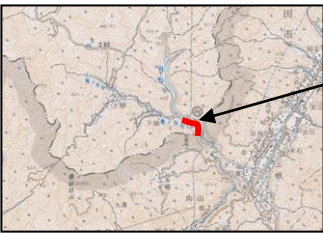

要望箇所	急傾斜地「貴船地区」 安芸高田市吉田町吉田	
<p><b>【概要】</b> 当該地区には高校・小学校などの教育施設や、保育所・幼稚園などが点在するが、土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定されており、土砂災害のおそれがあるため、生徒・児童の保護者及び住民から早期の対策が望まれている。</p>  <p data-bbox="379 1917 724 1962">安芸高田市吉田町吉田地区</p>	<p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・急傾斜地の崩壊から人命や公共施設、人家等への被害を防ぐ効果が期待できる。</li> <li>・地域の安全が確保されることにより、人口流出の抑制及び新規定住者の増加が期待される。</li> <li>・安心して勉学に専念できる。</li> </ul>	<p><b>【地元の声】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去には高校裏の斜面が崩れたこともあり、小学校に子供を預ける親として不安に思う。一日でも早く安心して通学できる学校になってほしいと思います。(吉田町吉田地区住民より)</li> </ul>


【安芸太田町】

要望箇所	一般国道 191 号 安芸太田町 松原
<p><b>【概要】</b>                  本路線は島根県益田市から広島市に至る陰陽を結ぶ広域経済活動や四季を通じた観光道路、さらには地域住民の生活基盤として重要な広域基幹道路である。豪雪地帯に指定されているこの箇所では最急道路勾配 10%を超える状況のため、冬季において交通渋滞を招き交通事故も多発しており、積雪時には峠を越えられず引き返した車両もいる。このようなことから道路状態が非常に悪く通行車両及び地域住民の不安を招いている。                  本区間の改良により一年を通じて通行車両の安全を確保し、通行者や地域住民の不安を解消することとなる。</p>	<p>令和 2 年度事業費 25 百万円                  詳細設計、地質調査実施</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸北、益田市方面からの中国縦貫自動車道戸河内 IC 間の交通快適性が大幅に向上</li> <li>・中国縦貫自動車道戸河内 IC からの年間を通じて観光施設（スキー場、三段峡、深入山）へのアクセス向上</li> <li>・高速バス等の公共交通機関の定時制の確保</li> <li>・交通利便性向上により市内経済活性化に大きく寄与</li> </ul> <p><b>【地元の声】</b></p> <p>・積雪対応の舗装や融雪装置を設置して頂いておりますが急勾配の区間が長く解消には至っておりません。一年を通じて不安は解消できず、当地区において最重要課題であるため早期の改良を望みます。                  （平成 25 年 1 月松原自治会要望書より）</p>
<p>安芸太田町 松原地区</p>	


要望箇所	一般県道弁財天加計線 安芸太田町 土居
<p><b>【概要】</b>                  当路線の起終点側は、線形は不良、幅員は極めて狭小であり、離合困難区間が多く残されている。地形は山側谷側共に急勾配な法面であり、落石、法面崩壊、路肩崩壊が度々発生している。異常気象時には通行規制が発せられ、路線内の集落（寺領地区）は孤立してしまう。                  本区間の拡幅改良を実施することにより、異常気象時の通行規制が緩和されるとともに、当路線は通学路としても指定しているため、通学の安全確保にも寄与することとなる。</p>	<p>令和 2 年度事業費 70 百万円                  工事実施（橋梁上部工）</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前交通規制の緩和による孤立化の解消</li> <li>・寺領地区から国道 191 号へ避難、防災活動の経路確保</li> <li>・災害発生時、交通事故等による交通障害の低減</li> <li>・年間を通じて円滑な交通の確保</li> <li>・戸河内 IC 等へのアクセス向上による地域生産物の流通の効率化</li> <li>・路線バスの定時性等の安定した通行の確保</li> </ul>
<p>安芸太田町 土居地区</p>	


【北広島町】

要望箇所	主要地方道千代田八千代線 北広島町畑	
<p><b>【概要】</b>                      主要地方道千代田八千代線については、平成26年2月に国道54号可部バイパス三入～大林間が開通し利便性が向上したことにより、広島市内から町内工業団地等への通勤者、荷役等の交通量が大幅に増加している。                      しかし、安芸高田市境の北広島町側に狭隘かつ線形不良の未改良区間が残っており、離合が困難な状況である。                      よって、早期整備を要望する。</p>	<p>令和2年度事業費 50百万円                      切土工実施</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国道54号と町中心部のアクセス改善</li> <li>・道路ネットワークの強化、交通処理の円滑化</li> <li>・離合困難箇所の解消、交通事故防止</li> <li>・観光交流の促進、物流の円滑化</li> <li>・路線バスの安定した運営</li> <li>・積雪時における安定した交通確保</li> </ul>	
 <p style="text-align: center;">畑地区</p>	 <p><b>【地元の声】</b></p> <p>・道路が狭いうえに、カーブがきつく普通車同士でも離合が難しく、危険を感じています。近年交通量も増え、これまで以上に危険性は増すと思います。早期の解消を望みます。                      (北広島町南方Sさん 聞き取り)</p>	

要望箇所	広域営農団地農道 芸北第3期 北広島町西宗～今田	
<p><b>【概要】</b>                      本路線は北広島町細見から溝口、都志見、西宗、今田へと北広島町を東西に横断連絡する広域農道であり、本路線の整備は、農産物の団地形成や広島広域都市圏地産地消を進める効率的な流通に資するとともに、地域住民の利便性の向上や経済及び文化の発展に大きく寄与する、本町にとっては非常に重要な路線となる。                      このため、西宗・今田間のトンネル工の整備促進を図り早期供用開始を要望する。</p>	<p>令和2年度事業費 370百万円                      道路工事を実施予定</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農畜産物等のより効率的な流通</li> <li>・広島広域都市圏における野菜生産基地としての機能向上</li> <li>・豊平中心地域と千代田中心地域の移動時間の短縮</li> <li>・新たな公共交通の開発</li> <li>・経済、文化、医療、福祉、教育、観光等の発展・振興</li> </ul>	
	<p><b>【きたひろ野菜農業推進プラン】</b>                      ～芸北広域営農団地農道の活用と広島広域都市圏地産地消の推進～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本町において販売額1億円を超える品目であるトマト、ミニトマト及び販売額1億円を目指すハウレンソウ、キャベツを重点品目とし、苗供給から生産、選果、集出荷体制の整備に芸北広域農道を活用して取り組みます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(北広島町農業振興計画より要約)</p>	

【世羅町】

要望箇所	一般国道 432 号 賀茂バイパス	
<p><b>【概要】</b>                      本路線は、竹原市・三原市大和町方面や広島空港と世羅町市街地を結ぶ重要路線である。                      しかしながら、この区間は家が両脇に立ち並び、幅員が狭隘で急なカーブも数か所あるため車の交通や歩行者の安全性に支障をきたしている。</p>	<p>令和 2 年度事業費 115 百万円                      舗装工事、用地補償を実施</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧道の交通量の減少により車や歩行者の安全性が大幅に向上</li> <li>・緊急車両到着時間の短縮</li> <li>・新たに生まれるバイパス道路脇の土地の活用による経済効果が期待される</li> <li>・広島空港との流通の円滑化による市内経済の活性化に寄与</li> </ul>	
		
<p>賀茂地区国道 4 3 2 号現況</p>		

要望箇所	主要地方道甲山甲奴上市線 世羅町赤屋	
<p><b>【概要】</b>                      本路線は、中国縦貫自動車道庄原 IC や中国横断自動車道尾道松江線甲奴 IC、世羅 IC に連絡し、庄原市総領町と世羅町を結び生活に密着した重要な幹線道路である。                      しかしながら、本区間は未改良で、車同士の離合ができない区間が多く、通行に支障をきたしている。</p>	<p>令和 2 年度事業費 10 百万円                      測量・設計を実施</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通の円滑化により、住環境の向上が図られ、地域活性化につながる。</li> <li>・車・歩行者の安全性が向上する。</li> <li>・緊急車両の通行時間が短縮し、住民の安心・安全が確保される。</li> </ul>	
		
<p>世羅町赤屋地区</p>		

【神石高原町】

<p>要望箇所</p>	<p>一般国道 182 号 神石高原町油木安田、井関</p>
<p><b>【概要】</b>                  本路線は山陽自動車道と中国縦貫自動車道を結び高速交通体系のネットワーク構成に大きく貢献する重要な路線で、集客・物流機能を併せ持ち、産業・観光面等に多様な効果をもたらし整備・充実は必要不可欠である。                  本路線の改良要望区間は、幅員が狭隘かつ急カーブであり、大型車の通行に支障が生じている。                  本区間の改良により、流通の円滑化が図られるとともに安全性の向上が期待される。</p>	<p>(油木安田工区)                  令和 2 年度事業費 10 百万円                  用地測量                  (井関工区)                  令和 2 年度事業費 10 百万円                  詳細設計</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型車両の交通快適性が大幅に向上</li> <li>・通学時の安心・安全が確保される。</li> <li>・高速交通体系の機能強化の確保ができる。</li> <li>・安全で円滑な自動車交通が望め、地域に住む人々の生き生きとした生活が確保される。</li> </ul>
<p>神石高原町油木安田地区</p>	
<p><b>【地元の声】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大型車両の通行が多く、歩道が未整備で通学時に危険なため早期に改良を望みます。</li> </ul> <p>(PTA 要望書)</p>	

<p>要望箇所</p>	<p>主要地方道吉舎油木線 神石高原町長者原（トンネル）</p>
<p><b>【概要】</b>                  本路線の改良要望区間は、合併前の旧油木町と旧三和町を結ぶ合併周回道路であり、広域的行政及び地域住民の生産・流通・消費・生活のあらゆる分野で、重要な役割を担う主要な幹線道路である。                  本区間の改良により、安全性と地域活性化の向上により地域振興が図られる。</p>	<p>令和 2 年度事業費 11 百万円                  測量業務</p> <p><b>【ストック効果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トンネル改良により、車両の通行制限が解除され流通経路の拡大が期待できる。</li> <li>・バイパス化により地域の安心・安全が確保される。</li> <li>・地域活性化の向上により地域振興が図られる。</li> </ul>
<p>起点側</p>	<p>終点側</p>
<p>神石高原町長者原地区</p>	
<p><b>【地元の声】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝夕の通勤の自動車、大型トラック等の交通車両が急増し、道路の幅員が狭いため、大型車と普通車の離合ができないため非常に危険です。</li> </ul> <p>(町内の通勤者より)</p>	

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
1 01 総務局 【新規】		1 AI, ICT等のデジタル技術を活用した地域産業振興施策の推進及び支援の実施	(1) IT人材の育成及び確保 【新規】	<p><b>■IT人材の育成及び確保</b></p> <p>新型コロナウイルス禍において、都市部から地方への人の移動がリスクと考えられる状況では、都市部からIT人材を招へいするといった取り組みだけでなく、IT人材が市町内に存在することが重要となる。</p> <p>全国的なIT人材の不足も予想される中で、地方の市町がIT人材を確保するためには、IT人材が活躍できる機会・場所が必要であり、収入を得ることができる仕事があることが前提となる。</p> <p>リモートワークやクラウドサービスといったIT利活用推進に対する注目度は高まっており、コロナ禍でIT推進にかかる補助金交付等の制度は構築されている。しかしながら、地方の中小企業のすべてがITリテラシーが高いとは言えず、デジタル化のメリットや必要性が十分に理解されていないために、IT人材が必要とされる機会が少ない。</p> <p>本年度、市民・中小企業事業者のITリテラシー向上、地元IT業者の活躍の機会創設、今後のITビジネスの裾野づくりを目的として、市内IT人材が組織するコンソーシアムにICTリテラシー向上事業を委託したところ。</p> <p>来年度以降、DXの有用性を市民や企業に周知啓発する事業（セミナー開催等）・地元IT人材をネットワーク化する事業・地元IT人材と市内企業や地域とのマッチング事業等の費用補助等により、IT人材の確保に向けた支援を要望する。</p>	01 府中市
2 01 総務局 【新規】		1 AI, ICT等のデジタル技術を活用した地域産業振興施策の推進及び支援の実施	(2) 第5世代移動通信システム（5G）を含む高度情報通信基盤の整備促進 【新規】	<p><b>■第5世代移動通信システム(5G)を含む高度情報通信基盤の整備促進</b></p> <p>コロナ危機を通じたリモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速化を見据え、過疎地域における産業振興、生活基盤の確立及び集落対策の推進等を支える基盤となる、第5世代移動通信システム（5G）を含む高度情報通信基盤の整備促進のための支援について、拡充強化を要望する。</p>	05 安芸太田町



令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
3	02 地域政策局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1) 医療体制の充実に伴う財政支援	<p><b>■医療体制の充実に伴う財政支援</b></p> <p>「公立病院に係る財政措置の取扱いについて」の一部改正について（総財準第59号平成28年4月1日）により、公立病院等に対する特別交付税措置のうち、特殊医療（結核、精神及び感染症）に係る措置については、都道府県から法令上の指定等を受けて当該特殊医療の提供を行う市町村立等病院（指定病院）以外は、措置の対象外となった。</p> <p>安芸太田町における精神科医療については、県からの指定を受けていないが、中山間地域における公立病院が担う政策医療に精神科医療は不可欠であり、制度的支援の拡充を要望する。</p> <p>中山間地域における特殊医療（精神）の継続は特別交付税が措置されないと経営上、維持することができなくなる。</p>	05 安芸太田町
4	02 地域政策局	2 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1) JR芸備線・JR木次線・JR福塩線の維持充実	<p><b>■JR芸備線・JR木次線・JR福塩線の維持充実</b></p> <p>JR芸備線・JR木次線及びJR福塩線は、古くから山陰・山陽、そして国内を結ぶ主要な公共交通機関として、通学・通勤・観光に至るまで幅広く利用されているが、近年は人口減少・道路網の整備などにより、運行本数も減少し、利用者は減少傾向にある。</p> <p>しかしながら、JR芸備線・JR福塩線は通学・通勤など生活に欠かせないものとして地域に根付いており、今後も維持確保が必要不可欠である。</p> <p>また、JR木次線は、中国地方の都市を結ぶ動脈、あるいは観光資源を活かす交通手段として認知されている。</p> <p>広島県においては、鉄道を重要な地域資源ととらえ、それらを活用して中山間地域の魅力を向上させることを目的とした支援事業を創設するなど、JR福塩線をはじめとした中山間地域における鉄道の活性化に協力いただいているところである。</p> <p>引き続き、沿線市町とともに鉄道利用の促進に向け協力いただくとともに、鉄道事業者と沿線自治体とのパイプ役となり、維持確保策のための連携・調整をしていただくよう要望する。</p>	01 府中市 02 三次市
5	02 地域政策局 【新規】	2 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(2) JR芸備線の安定運行の実現 【新規】	<p><b>■JR芸備線の安定運行の実現</b></p> <p>JR芸備線は、荒天時に遅延や運休が頻繁に発生するため、通学や通勤の利用に支障をきたしている。</p> <p>都市間を結ぶ生活交通の手段として安定した運行がなされないと、鉄道離れが進む上に、中山間部から都市部に住居を移す選択をする方が多くなる。</p> <p>JR芸備線が災害に強く、安定的に運行できるように、駅及び線路周辺の環境整備を要望する。</p>	04 安芸高田市
6	02 地域政策局	2 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(3) JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現	<p><b>■JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現</b></p> <p>三江線代替交通として路線バスの運行を開始しているが、安定した運行のために道路環境の整備が喫緊の課題となっている。</p> <p>安芸高田市と三次市を結ぶ運行ルートは県道三次江津線を利用しているが、当該道路は急峻な山と河川に挟まれており、狭隘な区間が多く、走行性、全性及び定時性の確保に課題がある。</p> <p>特に、大雨時には道路崩落等により大事故に至る危険性が高い。</p> <p>このことから、利用者にとって安心・安全な移動手段を確保するため、速やかな対策及び予算措置を講じていただきたい。</p>	04 安芸高田市

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
7	02 地域政策局 【新規】	2 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(4) 生活交通対策（タクシー助成事業）への支援 【新規】	<p><b>■生活交通対策(タクシー助成事業)への支援</b></p> <p>本町は民間路線バス、町営路線バス、タクシー助成制度により、生活交通対策を行っている。民間路線バスについては、合併時21系統あったものが年々廃止され、現在は7系統にまで減少している。</p> <p>廃止になった路線には、高校生の通学に必要な路線もあったため、町営路線バスとして、2路線を引き継いで運行している。また、廃止により拡大した生活交通の空白地帯をカバーするように、過去には乗合タクシーや定時定路線のバス事業を実施してきたが、集落が点在する本町では、どうしても非効率になってしまい、利用者にとっても利便性の低い対策となっていた。</p> <p>そうした状況の改善を図るべくタクシー助成制度を導入したことにより、利便性の向上と効率的・効果的な財政支出へ繋がっている。一方で、事業費総額は増加しており、財源の確保が喫緊の課題となっている。中山間地域では、最も効率的・効果的な本制度への財政的な支援をお願いしたい。</p>	08 神石高原町
8	02 地域政策局	2 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(5) 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	<p><b>■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化</b></p> <p>市域全体に集落が点在している中山間地域では、過疎と高齢化が進み、高齢者に配慮した福祉的な視点での公共交通が求められている。</p> <p>利用者のニーズに合わせて定時定路の路線バスとデマンド交通を組み合わせた「新公共交通システム」を整備し、運行業務は市内のバス・タクシー事業者に業務委託している。運行経費削減に努めているが、いわゆる赤字路線となり、業務委託料が多額となっている。</p> <p>生活交通は、中山間地域で暮らす高齢者にとって生きていく上で最低限のインフラとなっている。この維持存続に向けて、市町の実情に応じた運行経費補助額の引き上げ、また車両更新など設備投資に対する支援の拡充を要望する。</p>	04 安芸高田市
9	02 地域政策局	2 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(6) 生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化乗合バス事業者路線再編調査	<p><b>■生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化乗合バス事業者路線再編調査</b></p> <p>地域間幹線系統バスの「生産性向上の取組」に係る計画策定が進められているが、生産性向上の具体策として補助対象の見直し（路線再編や運行形態の見直し）が進められた場合、中山間地域の不採算路線については、廃線等の取扱いとなる可能性があるものと懸念している。</p> <p>安芸太田町では、地域間幹線系統バスを軸として、デマンド型タクシーや、町内バスをこれに接続する交通形態としており、地域間幹線系統バスが、高齢者等住民の移動手段の中軸となっている。</p> <p>今後、地域間幹線系統バスの廃線・減便・短縮・フィーダー化等が予想され、一方でそれを補完するための町内バスの延伸や増便、さらに、デマンド型タクシーの拡充等、新たな総合的な交通体系の構築に向けた検討を進める必要がある。</p> <p>現在、県のバス関係支援事業においては、生活交通確保維持事業の中に、「乗合バス事業者路線再編調査」が新設され、再編を目指す上での大きな支援となるものである。しかしながら、事業採択にあたって「次年度に運行が確約できる事業」という制約があり、次年度の運行が確約できない「社会実験レベル」の事業は対象となっていない。総合的な交通体系の構築に向けた検討を進めるにあたっては、多岐にわたるシミュレーションが必要であり、また、新たな手法を選択するためには、データの蓄積も必要である。</p> <p>このため、新たな交通体系の構築（路線再編等）を目的とする「社会実験」に対応した支援制度等の検討を要望する。</p>	05 安芸太田町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
10	02 地域政策局 【新規】	3 新型コロナウイルス感染症の防疫対策及び生活支援策の充実強化	(1) コロナ禍におけるバス事業継続に向けた支援 【新規】	<p><b>■コロナ禍におけるバス事業継続に向けた支援</b></p> <p>通勤、通学等を含めた都市間移動を担う高速バス路線は、通常時においては収益性があることから国、県、市町ともに運行支援の対象とはしていない。しかし、コロナ禍において高速バス路線が減収となり、バス事業者の事業継続が困難となっていることから、減収となった高速バス路線について支援する体制を積極的に整備することを要望する。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大と移動需要の減退に伴い、バス事業者を中心とした交通事業者の経営は全国的に悪化している。</p> <p>以前より日常生活を支える地域路線は赤字運行が常態化しており、国をはじめ、県、市町において運行を支援している。高速バス路線等の収益を基にした事業者の内部補助と、国、県、市町による運行補助により支えられたバス事業者にとって、コロナ禍における高速バス路線の減収は、バス事業者の経営自体を逼迫させている状況にある。都市間を結ぶ高速バス路線の補助は地方自治体において現在制度化されていないが、コロナ禍におけるバス事業者の事業継続に向け、高速バス路線減収分について、県が中心となり支援制度を設計することで市町が追従できるため、県及び関係市町が統一的に支援する体制の確立を提案する。</p>	01 府中市
11	02 地域政策局 【新規】	4 総合的な過疎対策、中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-1 新たな過疎対策法の制定 【新規】	<p><b>■新たな過疎対策法の制定</b></p> <p>過疎対策については、昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」が制定されて以来、4次にわたる特別措置法の制定により、総合的な過疎対策事業が実施され、過疎地域における生活環境の整備や産業の振興など一定の成果を挙げている。</p> <p>しかしながら、対象地域においては、若者の都市部への流出、出生数の減少等、人口減少に歯止めがかからず、高齢化もさらに進行している。このような状況の中で、森林の荒廃、休耕田・空き家の増加等の環境面や暮らしの基盤ともいえる集落コミュニティの機能の脆弱化等の課題が顕在化している。</p> <p>現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は、令和3年3月末で失効となるが、過疎地域が果たしている公益的機能は、都市部にも大きく貢献している。</p> <p>本市においては、平成16年度に8市町村が合併し、合併後の区域全体を対象としたまちづくりに向けて、ハード・ソフト両面から積極的な過疎対策を講じてきたが、取り組むべき課題は山積しており、現下の財政運営についても極めて厳しい状況にある。</p> <p>令和2年3月に自民党過疎対策特別委員会がまとめた「今後の過疎対策の方向性（素案）」では、人口減少率の基準年やみなし過疎の特例など過疎地域の指定要件について見直しを検討されており、現案どおり制定された場合、合併前の旧三次市は過疎要件を外れる可能性が高い。</p> <p>合併後の市全域を一体としたまちづくりを継続するとともに、持続可能な地域の実現に向けた切れ目のない取組を着実に推進するため、新たな過疎対策法の制定や現行過疎指定地域の継続、過疎対策事業債及び各種支援制度の維持・拡充について、国に対する働きかけを要望する。</p>	02 三次市

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
12	02 地域政策局 【新規】	4 総合的な過疎対策、中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	(1)-2 新たな過疎対策法の制定 【新規】	<p><b>■新過疎法制定に向けての要望活動について</b></p> <p>本市は、合併して16年が経過したところであるが、現在においても、ハード・ソフト両面における地域差を解消しながら、市全体を対象とした一体感のあるまちづくりに向けて、取り組むべき課題が山積している。</p> <p>このため、持続可能な地域の実現に向けた切れ目のない取り組みを着実に推進する観点から、新たな過疎対策法における過疎地域の要件は、現行の過疎地域を引き続き対象とすることを基本としつつ、合併後の過疎地域の状況を的確に反映したものとしていただきたい。</p> <p>具体的には、平成の大合併後の合併団体内における人口動態の状況や市町を一体としたまちづくりの必要性を踏まえ、現行法に基づく「みなし過疎」の特例を新法においても引き続き設けていただきたい。</p> <p>過疎地域において、特に重要な財源となっている過疎債については、公共施設等の除却など、今後の増加が見込まれるソフト事業の財政需要にも対応できるよう、市町における必要額を確実に措置していただきたい。</p> <p>広島県においてはリーダーシップを発揮し、県内過疎市町のこのような強い思いを取りまとめ、国に対して強く働きかけていただきたい。</p>	04 安芸高田市
13	02 地域政策局	4 総合的な過疎対策、中山間地域活性化事業の推進及び支援策の充実強化	(2) 中山間地域における地域運営組織の量的・質的向上（同運営組織の法人化など）に向けた支援策の創設等について	<p><b>■中山間地域における地域運営組織の量的・質的向上（同運営組織の法人化など）に向けた支援策の創設等について</b></p> <p>県内の中山間地域のほとんどの小規模集落においては、集落を維持する担い手の高齢化等により、集落における草刈り等の環境維持をはじめ、地域の見守り等の生活維持活動が困難となるなど、集落の持続性の観点から新たな集落経営の検討が必要となっている。</p> <p>そのため、県においては、県内の地域運営組織の実態を十分に把握された上で、その量的・質的向上（組織の体制強化や多様なビジネスの創出等に資する法人化など）に向けた人的支援や財政支援策の創設等を検討・実施し、持続可能な中山間地域に資する取組の強化等を図ることを要望する。</p>	05 安芸太田町
14	02 地域政策局	5 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併建設計画の実施及び市町事業の実施に係る財政支援	<p><b>■合併建設計画の実施及び市町事業の実施に係る財政支援</b></p> <p>合併により建設計画に基づいたまちづくりを推進している。しかし、財政悪化に伴い長期総合計画や公債費負担適正化計画の見直し等、財政健全化に鋭意取り組んでいるが、財源確保までには至っていない。</p> <p>この計画の実現のための財源確保とまちづくりへの助言をお願いしたい。</p>	協議会提案
15	02 地域政策局 【新規】	6 その他の要望	(1) 広島県つつがライフル射撃場の維持管理、活用について 【新規】	<p><b>■広島県つつがライフル射撃場の維持管理、活用について</b></p> <p>つつがライフル射撃場は、広島県及び広島市の共同所有であるが、その管理は、長年にわたり県内唯一のライフル射撃競技団体である「広島県ライフル射撃協会」が、競技会の施設利用収入や（一財）地域活性化センター等の助成を受けながら管理費用を捻出し管理運営を行っている。</p> <p>2020東京オリンピック・パラリンピックにおけるメキシコの合宿地として決定している広島県つつがライフル射撃場は、平成18年度から13年連続して全国高等学校ライフル射撃選手権大会が開催されており、高校ライフル競技の聖地とまで称されている。新型コロナウイルス感染症予防の観点から本年度の開催は中止されたものの、次年度においても継続した開催が望まれている。</p> <p>また、本大会のみならず、中四国、西日本規模の大会も毎年開催されており、競技振興のみならず、広島市や安芸太田町などの周辺地域における宿泊施設や飲食店、バス会社等への経済効果も少なくない。一方で、平成6年の完成以来、競技機器をはじめ施設全般にわたって老朽化が著しく、とりわけ、トイレや休憩施設など衛生関係施設が部分的に利用できない状態にある。</p> <p>そのため、今後ともライフル競技を通じたスポーツ振興や、地域への経済効果も見据え、適正な施設維持・管理を県に要望する。</p>	05 安芸太田町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
16	03 環境県民局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(1) 神龍湖に漂流した流木や廃棄物等の除去及び効果的な水質浄化策について	<p><b>■神龍湖に漂流した流木や廃棄物等の除去及び効果的な水質浄化策について</b></p> <p>帝釈川ダムの建設によりできた神龍湖は、全長18kmに及ぶ渓谷「帝釈峡」の中心として、年間およそ16万人が訪れる一大景勝地となっている。</p> <p>平成30年7月豪雨により漂着していた流木や廃棄物等については、令和元年度、県の支援を受け、中国電力(株)・庄原市・神石高原町が役割分担をして撤去・処分を行っている。</p> <p>さらに、令和2年7月豪雨で流木や廃棄物等が再び漂着し、これについても撤去・処分に向けて取り組みを進めていただいている。こうした状況が頻繁に生じており、景観及び観光業への影響が懸念されることから定例的な撤去・処分の取り組みをお願いする。</p> <p>また、近年、夏場に大発生するアオコが、帝釈峡の景観に大きな影響を与えていることから、平成28年4月、学識経験者・広島県・中国電力(株)で構成する「帝釈川貯水池水質改善対策検討会」が設置され、これまでアオコ流出防止フェンスの設置、ダムのフラッシュ放流といった水質改善対策及び効果の検証が行われてきたところである。</p> <p>県においては、効果があると判断された対策については、引き続き実施されるよう中国電力(株)への働き掛けをお願いする。</p>	03 庄原市 08 神石高原町
17	03 環境県民局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(2) 国定公園帝釈峡内のトイレの整備	<p><b>■国定公園帝釈峡内のトイレの整備</b></p> <p>庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、延長18kmの帝釈川流域とその下流の神龍湖及び天然橋「雄橋」に代表される全国有数の名勝地である。</p> <p>しかしながら、国定公園帝釈峡の遊歩道等に設置されているトイレは、老朽化が著しく、使用が難しい状況にある。</p> <p>遊歩道内のトイレは、平成31年4月に1箇所を整備いただいたところであるが、断魚溪からマス池間の2箇所のトイレについては撤去後、未整備であることから、洋式トイレを備えた施設の整備について、引き続き要望する。</p>	03 庄原市 08 神石高原町
18	03 環境県民局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(3) 国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備について	<p><b>■国定公園帝釈峡遊歩道の復旧及び整備について</b></p> <p>庄原市東城町と神石高原町にまたがる国定公園帝釈峡は、遊歩道への落石や倒木により平成8年から一部通行止めの状態が続き、来訪者数減少の一因となっている。</p> <p>このまま通行止めの状態が続けば、地域振興に影響を及ぼすことも懸念される。</p> <p>現在、休暇村～三坂駐車場ルートについては、迂回ルートを利用いただく対策を行っているが、本市町が誇る地域資源である帝釈峡一帯の地域振興を図るためにも、早期解決に向けて、上帝釈～下帝釈ルートと休暇村～三坂駐車場ルートの遊歩道落石防止措置を講じ、通行止め区間の解除を要望する。</p>	03 庄原市 08 神石高原町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
19	03 環境県民局	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(4) 国定公園「比婆 山連峰」の環境整備	<p><b>■国定公園「比婆山連峰」の環境整備</b></p> <p>国定公園比婆山・吾妻山は、神話と自然の宝庫であり、初夏から紅葉時期にかけて多くの登山客に親しまれている。</p> <p>一方で、国定公園内には、危険な登山道や老朽化したトイレ等があり、利用者が安全で安心して利用できる施設整備が求められている。</p> <p>登山道については、吾妻山の登山道は、近年の豪雨等の自然現象により著しく浸食を受け、登山者にとって歩行困難な状況である。県においては、令和元年度より予算化し整備を進めていただいているが、整備の必要な個所が多いため、引き続き取り組みを進めていただくようお願いする。</p> <p>トイレについては、立烏帽子駐車場のトイレは、平成28年夏から使用できない状況であり、平成29年4月下旬に仮設トイレを3基設置されているところであるが、令和2年度、同駐車場のトイレ改修に向け設計が行われる予定となっていることから、引き続き早急なトイレの復旧をお願いする。また、出雲峠のトイレは、来訪者が安心して使用できるよう、より衛生的な整備をお願いする。</p> <p>キャンプ場については、県民の森キャンプ場は、自然の中でキャンプを楽しむことができる施設として多くの方に利用いただいているが、設備の老朽化が進む一方で、キャンプを楽しむ方のニーズは年々多様化しており、車を横付けし、電気やWi-Fiが完備されたオートキャンプサイトや、屋根付きの炊事棟・バーベキュー場など、設備に関する要望が多く寄せられている。また、吾妻山のキャンプ場は、老朽化により一部施設が閉鎖されており、利用者ニーズに十分対応できていない状況となっている。以上のことから、利用者ニーズに沿ったキャンプ場とするための施設整備をお願いする。</p> <p>県民の森の施設については、現在利用休止となっているが、早期再開に向けた取り組みを進めていただくようお願いする。</p>	03 庄原市
20	03 環境県民局 【新規】	1 観光振興の推進 及び支援策の充実	(5) 西中国山地国定 公園内の観光案内看 板等の整備 【新規】	<p><b>■西中国山地国定公園内の観光案内看板等の整備</b></p> <p>安芸太田町の西北の一部地域は、西中国山地国定公園に指定されており、その中核に、全長16kmに及ぶ大渓谷「三段峡」を擁している。三段峡は、奥入瀬溪流や上高地、黒部峡谷等とともに国の特別名勝（渓谷の部では全国で6箇所）に指定されている。</p> <p>三段峡は、植生態の下降現象が国内で唯一見られるほど、生態学的に貴重なエリアであり、また地学的な面からも貴重な渓谷であると言われている。</p> <p>県有施設である三段峡内の公衆トイレや遊歩道については、県事業として整備を適宜行っていただいているところである。</p> <p>一方、県内最高峰の恐羅漢山、草原の山として登山者に人気の高い深入山などの看板や登山道については、破損や腐食等が進んでいるが、整備が手つかずの状況となっている。</p> <p>このことから、西中国山地国定公園内の案内板等については、多言語化を含めた整備を進めていくとともに、利用者の多い登山道についても、修繕等を行うようお願いしたい。</p>	05 安芸太田町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
21	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-1 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■<b>地域医療提供体制の維持・確保に向けた医師の配置</b></p> <p>昨年9月に厚生労働省が再編統合を必要とする公立・公的病院名を唐突に公表したところであるが、この公表の基となった分析に当たっては、主に診療実績が考慮され、検証結果が出されたところである。</p> <p>中山間地域の医療機関においては、偏在などにより医師が不足しているために診療実績が上がらないといった面もあり、まずは地域の医療ニーズに見合った医師の配置が行われるべきで、県が今年3月に作成された『広島県医師確保計画』における『医師少数スポット』への早急で着実な医師配置を要望するものである。</p> <p>また、上下町にある府中北市民病院は、広島大学病院から多くの医師派遣を受けていることもあり、県北部地域の医療機関との関連も強いことから、県北部地域における医療機関との連携、あるいは支援に関する県からの支援も併せて要望するものである。</p> <p>加えて、県東北部の精神科医療を担っている湯が丘病院（指定病院）について、将来にわたって病院の運営に必要な医師確保ができるよう、格別の御支援を賜りたい。</p>	01 府中市
22	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-2 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■<b>看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</b></p> <p>看護師が不足している中、看護師養成施設は県内にも多数あるが、南部に集中している。</p> <p>県北地域唯一の看護師養成施設である県立三次看護専門学校の入学定員及び入学時の県北推薦枠を維持し、県北地域の医療機関の看護師不足に対応するよう要望する。</p>	02 三次市
23	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-3 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■<b>医師及び看護師等医療従事者の確保</b></p> <p>町内唯一の病院である安芸太田病院は、広島県保健医療計画において、救急医療に関しては広島市立安佐市民病院等の輪番病院の機能を補完する二次救急医療機関としての役割を果たしており、広島県北西部である芸北、吉和、湯来地域からの患者も受け入れている。</p> <p>毎年、自治医科大学卒業医師の派遣を受けており、加えて昨年度からふるさと卒医師の派遣を受けていることから、救急医療対応や病棟患者へのきめ細やかな対応が可能となっている。</p> <p>県におかれては、中山間地域における医師確保は依然厳しい状況であるため、医師派遣を要望する。</p> <p>また、慢性的な看護師及び介護福祉士不足の解消のため、中山間地域への就労に対する支援を要望する。</p>	05 安芸太田町
24	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-4 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■<b>医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</b></p> <p>北広島町の医療機関においては、医師の高齢化や慢性的な看護師不足もあり、地域医療の維持が懸念されている。加えて、少子高齢化に伴う医療需要の変化により、中山間地域の医療機関の経営は官民問わず、大変厳しい状況にある。日常生活圏域に少なくとも1医療機関が維持できるよう、地域完結型医療ネットワークの構築のうえにおいて、中山間地域の民間医療機関への医師派遣制度の拡充及び医師等医療従事者の確保並びに財政的支援を強く要望する。</p> <p>また、町内に分娩ができる医療機関がなく、小児患者の診療ができる医師の不足及び小児科の維持も課題となっている。妊娠から子育てまでの切れ目ない支援が図られるよう、中山間地域において子育て世帯の医療が確保できる体制の整備と小児患者の対応ができる医師の確保を要望する。</p>	06 北広島町
25	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-5 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p>■<b>医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</b></p> <p>神石高原町では、平成22年度より民間診療所1ヶ所が、医師の高齢を理由に閉院した。また、令和2年6月には民間診療所の経営継続が困難になり、神石高原町が経営継承することになった。</p> <p>今後一層地域医療の継続が懸念される状況の中、町内唯一の入院施設である「神石高原町立病院」の重要性が年々高まっている。</p> <p>しかしながら、医師、看護師等医療従事者の確保には町独自の取り組みを行っているものの、医療従事者不足の解消には至っていない。</p> <p>引き続き、広島大学ふるさと卒卒業医師の優先配置や看護師就労支援等中山間地医療の維持拡充に向けた施策の取り組みをお願いしたい。</p>	08 神石高原町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
26	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-6 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p><b>■地域医療確保対策の推進</b></p> <p>世羅町内の医療機関においては、医師の高齢化などにより、診療所閉院や診療時間の縮小等、現在の診療体制を維持することが難しくなってきた。また、将来あるべき医療体制の構築に向け、核となっていた公立世羅中央病院は、常勤医師が少なく、救急患者、当直など勤務する医師等の負担が大きくなっている。</p> <p>医療スタッフの確保には、中山間地域の医療機関においても高度な研修やスキルアップができる体制の整備、財政支援などが必要である。</p> <p>地域医療体制の維持・充実に資するため、いずれの地域においても必要な数の医師、看護師等の医療スタッフが確保されるよう、引き続き支援を行うことを要望する。</p>	07 世羅町
27	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-7 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p><b>■医療体制の充実に伴う財政支援</b></p> <p>安芸太田病院は、救急医療を担う病院として、休日・時間外における救急医療を医師の当直体制により実施している。この時間を勤務時間と見なすこととされた場合には、所定の時間外勤務時間の枠内に収めることは不可能であり、休日・時間外の救急業務は実施できなくなる。</p> <p>これらの改革が進めば、中山間地域の病院における診療は提供することが難しくなり、財源確保にも影響することとなる。</p> <p>中山間地域において地域住民が生活するために不可欠な医療を継続的に提供するため、不採算医療に対する財政措置を県独自の対応を要望する。</p>	05 安芸太田町
28	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(1)-8 医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実	<p><b>■医師、看護師等医療従事者の確保、医療体制の充実</b></p> <p>北広島町では、慣れ親しんだ自宅で最後まで暮らしたいと願う人が多く、在宅医療介護に係る訪問看護師の不足等により、町外の家族のもとや施設・病院等へ入所・入院せざるを得ない状況がある。町内には訪問看護ステーション1か所、訪問看護体制のある医療機関3か所あるが、看護師の高齢化等もあり人材確保が困難となっている。町は医師看護師育成奨学金制度を設け、人材確保に取り組んでいるが、1自治体で医師・看護師を確保することが大変厳しい状況である。</p> <p>そのため、中山間地域の在宅医療介護に取り組む看護師の就労支援・人材確保を強く要望する。併せて、看護師等在宅医療に従事する者への研修の場の提供及びスキルアップ体制の整備と財政的支援を要望する。</p>	06 北広島町
29	04 健康福祉局 【新規】	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(2) 小児医療の充実及び早期の発達支援体制の充実 【新規】	<p><b>■小児医療の充実及び早期の発達支援体制の充実</b></p> <p>本町には小児科を標榜する医療機関がなく、病児・病後児保育の整備が困難な状況であり、子育て世代への負担が非常に大きくなっている。</p> <p>県東部の自治体間で、病児・病後児保育の相互利用できる連携協定に向けた取組みについて、ご支援、ご配慮をお願いしたい。</p> <p>また、おたふくかぜは罹患すると重篤化しやすく、入院となることが多い。本町には、小児科の入院施設がなく、また予防接種の費用が高額なため、経済的負担も大きい。このため、おたふくかぜワクチンの定期接種化に向け、引き続き国への働きかけをお願いしたい。</p> <p>発達障害のある子どもについては、発達障害の診療、助言を受けることができる専門医が十分でなく、診察を受けるためにはかなりの期間待機することになってしまっている。県としても、できるだけ身近な地域で診療や相談を受けることができるよう専門医の養成などご尽力いただいているところですが、引き続き、専門医の養成について格段のご配慮を賜りたい。</p>	08 神石高原町
30	04 健康福祉局	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(4) 医療・介護サービスの提供体制のための新たな財政支援制度	<p><b>■医療・介護サービスの提供体制のための新たな財政支援制度</b></p> <p>医療・介護サービスの提供体制のための新たな財政支援制度（新基金）は平成26年度から各都道府県に消費税増税分を財源活用した基金を設置し、各都道府県が作成した計画に基づき事業を実施している。</p> <p>安芸太田病院では地域医療を継続するため新基金を活用した計画を立てているが、採択要件が先駆的な事例でないため採択されず、厳しい状況にある。</p> <p>現在提供している医療を今後も維持し、住民の生活を守るためにも、人口減、人材不足、財源不足といった問題を抱える中山間地域の実情に応じた補助金の配分を行っていただきたい。</p>	05 安芸太田町



令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
31	04 健康福祉局 【新規】	1 住民の命や健康を守り、安心して出産・子育てができる地域医療供給体制の維持・確保	(5) コロナウイルス感染症に係る財政支援とオンライン診療のための通信インフラの整備支援 【新規】	<p><b>■コロナウイルス感染症に係る財政支援とオンライン診療のための通信インフラの整備支援</b></p> <p>安芸太田病院では町内唯一の入院施設として運営を行っているが、新型コロナウイルス感染症に対し、一般患者の制限や手術等の制限をせざるを得ない状況にあるため、経営に与える影響が非常に大きくなっている。</p> <p>また、マスク等の診療資材は、市場での不足により平時より高額なため、病院の負担も大きくなっている。さらに、ゾーニングに係わる診療スペースの確保は看板を設置し、診療時間以外は玄関を施錠するなどして運営を変更している状況にある。4月以降、外来・入院とも大幅に患者数が減少しており、この状況が続くようであれば、病院の経営に重大で深刻な影響が出る。</p> <p>医療機関が経営破綻を起こさないよう、緊急的な災害時と同様の財政支援を要望する。</p> <p>今後はオンライン診療を含む遠隔医療の取組が考えられるが、通信インフラ等の整備支援についても要望する。</p>	05 安芸太田町
32	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(1) 介護従事者の確保等に対する新たな支援制度の創設	<p><b>■介護従事者の確保等に対する新たな支援制度の創設</b></p> <p>全国的に要介護認定者が増加し、介護従事者が不足することが見込まれる中、圏域人口が少ない中山間地域では、大規模な介護事業所を多く抱える都市部に人材が集中する傾向もあって、介護従事者の確保が一層困難となっている。また、施設系・通所系サービス事業者では一定程度の採用ができていますが、訪問介護等の訪問系サービスでは、介護従事者の高齢化が著しい。</p> <p>中山間地域では、介護事業者が人材募集をしてもなかなか応募がないという状況にある。特に、訪問系サービスでは、新規の就業者がほとんどなく、訪問系サービスの介護従事者の約7割が50歳代以上である。</p> <p>自宅で暮らす一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の増加、そして新型コロナウイルス感染症の影響により、訪問系サービスへのニーズはますます高まっていくが、介護従事者の高齢化により、中期的にはサービス量が確保できなくなることが懸念され、長期的には訪問系サービスの持続が困難になることが考えられる。</p> <p>比較的人材を確保できている施設系・通所系サービス事業者が、自身の介護従業者を地域の他事業者である訪問系サービス事業者でも活躍させるような取組（人事交流等）を行えば、地域の訪問系サービスを持続させることができるものと考えられる。</p> <p>他事業者とのこうした事業者間ネットワークを結ぶ事業者について、取組へのインセンティブを与えるため、介護報酬で評価する仕組みを構築するよう、国への働きかけを要望する。</p>	01 府中市
33	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(2)-1 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等	<p><b>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等</b></p> <p>地域包括ケアシステムを推進し、住み慣れた地域で安心して暮らしていくことのできる町づくりを進めていくためには、中山間地にあつて過疎・高齢化が進む本町のような少数散在の地域であっても、介護事業所の経営が可能であり、かつ介護人材が確保できる体制にあることが必要である。</p> <p>現状では、介護事業者の新規参入もほとんどなく、介護サービスのメニューも固定化しており、介護事業所間の自浄能力が薄いため介護の質の低下も否めない。また、介護人材も不足しており、介護職の処遇改善策も講じられているものの、介護職の過酷な就労実態から、他職種と比較した場合に就業先として選択されにくい状況が続いている。</p> <p>については、持続可能な介護保険制度の運営及び地域包括ケアシステムの体制維持のためにも、財政的支援の拡充を求めるとともに、介護事業を展開する場合の経営支援や介護人材の派遣など、中山間地でも就労できるような支援・介護職員の確保支援を要望する。</p>	05 安芸太田町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
34	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(2)-2 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等	<p><b>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等</b></p> <p>北広島町では、少子高齢化及び近隣都市部における介護施設等の新設により、介護職員の慢性的不足が続いており、適切な介護サービスが提供できにくくなっている。特に、訪問介護サービス事業所における介護職員の不足が大きな課題となっている。平成29年度より北広島町介護職員受講費補助事業により、介護人材の確保・スキルアップに取り組んでいるが、受講人数も減ってきており、介護職員の確保・定着には至っていない。また、町内の面積が広いことに加え、冬期は積雪が多いため、サービス提供時間以上に移動時間がかかり、人件費が嵩むことなどで介護事業所の経営が悪化している。</p> <p>そのため、介護事業所におけるサービス提供を維持していくために、中山間地域における独自の加算制度の創設など中山間地域の実情に即した財政支援を要望する。</p> <p>また、中山間地域の居宅サービスが適切に提供できるようサービス提供事業者が推進しやすいような支援策と併せて、外国人材の受入れの環境整備や受入れ体制づくりを広域的に構築することを要望する。</p>	06 北広島町
35	04 健康福祉局	2 介護保険制度を始めとした安定的な社会保障制度の運営支援	(2)-3 介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等	<p><b>■介護保険制度の財政支援の充実及び介護職員の確保等</b></p> <p>神石高原町は、高齢化率が47.35%（令和2年4月1日現在）で、今後も高齢化が進展する反面、生産年齢人口は年々減少することが予測される中、介護人材の確保は喫緊の課題である。</p> <p>本町の介護職員が支える介護サービスの利用者数を見ると、職員1人あたりの要介護認定者数は、平成27年の3.8人に対し令和7年には1.3倍の4.8人、居宅系においては7.8人に対し10.1倍の78.1人となる見込みである。一方、介護職員の年齢構成では、18歳から30歳未満の構成が9.2%と極端に少なく、生産年齢人口は年々減少することが予測される中、中山間地域において安定的に人材を確保することは、極めて困難な状況となっている。</p> <p>介護保険制度の持続可能性を確保するための一層の財源的な支援とともに、介護職の処遇改善策も講じられているものの、介護職の過酷な就労実態から他職種と比較した場合に就業先として選択されにくい状況にもあることから、中山間地域における介護従事者の確保に向けた抜本的な制度の見直しを要望する。</p>	08 神石高原町
36	04 健康福祉局	3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(1) 乳幼児医療費助成の対象年齢の引き上げ	<p><b>■乳幼児医療費助成の対象年齢の引き上げ</b></p> <p>少子化が進行する中、次世代を生み育てる子育て世代・若者世代の定住促進において、出産、子育てに係る社会環境や経済的負担の軽減が重要である。</p> <p>乳幼児医療費助成は、本来すべての子どもが関わる制度として、全国どの市町村に住んでいても同じ水準で受けられるのが望ましいところであるが、本制度は子育て世代からの関心が高く、その期待に応えるべく各自治体が独自の制度を創設し運営している。</p> <p>全国的に自治体が乳幼児医療費助成を行っている実態、そして各自治体が財源の確保に苦慮しつつも、ほとんどの市町村が独自に対象年齢の引き上げ（拡大）を図っている。地域間の格差を是正するために、県の乳幼児医療費助成の対象年齢を引き上げることが要望するとともに、国策として乳幼児医療費助成制度を早急に創設するよう国に対し強く要望することを求める。</p>	05 安芸太田町 07 世羅町 08 神石高原町
37	04 健康福祉局	3 総合的、計画的な少子化対策の推進及び支援策の充実強化	(2) ひとり親家庭等医療費助成の所得制限緩和	<p><b>■ひとり親家庭等医療費助成の所得制限緩和</b></p> <p>広島県の補助事業では、ひとり親家庭等医療費助成の受給要件として、対象の世帯が所得税非課税世帯である必要がある。</p> <p>ひとり親家庭等医療費助成は受給する際の所得制限が厳しいことから、対象者が少数に限られている。所得税非課税世帯ではないが所得が低い世帯では、子どもは乳幼児医療費助成の対象になってもその養育者には医療費助成がない。養育者が安心して働く環境を整備するためにも、ひとり親家庭等医療費の所得制限の緩和を行っていただきたい。</p> <p>全てのひとり親家庭等の子どもと養育者が、必要とする医療を安心して受けられるように、所得制限を所得税非課税から児童扶養手当の所得制限まで緩和することを要望する。</p>	07 世羅町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
38	04 健康福祉局 【新規】	4 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1) 災害時要援護者対策の避難行動要支援者名簿作成に係るシステム導入経費等への財政支援 【新規】	<p><b>■災害時要援護者対策の避難行動要支援者名簿作成に係るシステム導入経費等への財政支援</b></p> <p>平成25年6月の災害対策基本法の一部改正により、高齢者、障害者、乳幼児等の防災施策において特に配慮を要する方（要配慮者）のうち、災害発生時の避難等に特に支援を要する方の名簿（避難行動要支援者名簿：要介護状態区分、障害支援区分、家族の状況等を考慮し、避難行動要支援者の要件を設定）の作成を義務付けること等が規定されている。</p> <p>当該名簿の作成にあたっては、特に災害発生時等迅速かつ早急な対応（住民への避難指示、関係機関への情報提供など）をすべく、常に個別計画の最新状態を保つ（作成）必要があり、紙ベースの台帳の突合では時間を要し、正確性に欠け、速やかな対応とならない。</p> <p>平成25年にシステム化したのが、OSのサポート終了及び関係各所との連携に際し、地図への反映が機能的に不足し、地図に要援護者を表示することで避難の際により正確な避難指示が可能となるため、改めて導入を検討している。</p> <p>しかしながら、システム導入への財政支援がなく、紙ベースにより個別計画等台帳を作成しているため、突合に時間を要し、緊急的な災害等に対応ができない状況にある。</p> <p>避難行動要支援者名簿の更新と情報の共有を図るためには、システム管理が必要不可欠であることから、財政支援をお願いしたい。</p>	05 安芸太田町
39	04 健康福祉局 【新規】	5 新型コロナウイルス感染症の防疫対策及び生活支援策の充実強化	(1) 「新しい生活様式」実現のための放課後児童クラブ体制の充実 【新規】	<p><b>■「新しい生活様式」実現のための放課後児童クラブ体制の充実</b></p> <p>放課後児童クラブの運営において、新型コロナウイルス感染症予防策を実施するためには、現行の基準を上回る面積を確保するための施設改修や増設が必要となる。</p> <p>それらについて県による新規の財政的支援を行うとともに、国の整備交付金を活用する際の申請要件の緩和や補助率の嵩上げを、国に対して働きかけるよう要望する。</p> <p>また、施設数が増加すれば支援員の確保が必要となるため、あわせて県が実施する認定研修の受講機会の増加や「人材バンク」の設立など、市と共同で人材確保に努めることを要望する。</p>	01 府中市
40	04 健康福祉局 【新規】	5 新型コロナウイルス感染症の防疫対策及び生活支援策の充実強化	(2) 新型コロナウイルス感染症により介護者不在となった高齢者・障害児者の支援体制の整備 【新規】	<p><b>■新型コロナウイルス感染により介護者不在となった高齢者・障害児者の支援体制の整備</b></p> <p>介護者が新型コロナウイルスに感染した場合、在宅の高齢者や障害児者が取り残され、生活が困難となるケースがあり、当事者、家族共に大きな不安を抱えている。事案発生時に備えた支援体制を整備するにあたり、受入施設や支援者の確保等について、市町の枠を超えての対応策をお願いしたい。</p>	04 安芸高田市
41	04 健康福祉局 【新規】	5 新型コロナウイルス感染症の防疫対策及び生活支援策の充実強化	(3) 新型コロナウイルス感染症のまん延防止に係る医療体制の維持・確保 【新規】	<p><b>■新型コロナウイルス感染症のまん延防止に係る医療体制の維持・確保</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症のまん延防止のための適切な医療体制は、健康被害を最小限にとどめるためには必要不可欠である。しかし、中山間地の医療機関においては、経営が困難である現状のうに感染症対策を講じることにより、従来の医療体制が崩壊する可能性も危惧される。地域の実情に応じた安定した医療提供体制の整備と財政的支援を要望する。</p>	06 北広島町
42	04 健康福祉局 【新規】	5 新型コロナウイルス感染症の防疫対策及び生活支援策の充実強化	(4) 新型コロナウイルス感染症の検査、治療体制の構築 【新規】	<p><b>■新型コロナウイルス感染症の検査、治療体制の構築</b></p> <p>高齢化が進んだ中山間地域において、新型コロナウイルス感染症の疑いのある町民が、町外の帰国者・接触者外来へ移動するためには、移動手段の確保が困難であり、移動時間も負担である。また、感染症に罹患した際、患者が入院施設（療養施設）へ移動することも同様である。</p> <p>感染症のまん延防止策としても、迅速に検査や治療が受けられる体制が必須であるため、中山間地域の検査、治療体制の構築を要望する。</p>	06 北広島町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
43	05 商工労働局	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(1) 中山間地域の観光交流の推進	<p><b>■中山間地域の観光交流の推進</b></p> <p>「中国やまなみ街道」の全線開通により、平成27年から沿線の観光客数は大幅に増加した。全線開通の効果を今後も発揮するためには、県北地域で連携して魅力の発信をはじめとする様々な事業に取り組む必要がある。</p> <p>その取組の一つとして、三次市と庄原市は、備北観光ネットワーク協議会を組織し、備北地域ならではの体験をベースとした子育てファミリー向けの体験プログラム（びほくコードモトフィールド）の展開やインバウンド誘致など、備北地域としてお互いに連携、補完しあいながら、観光客の誘致を図っている。</p> <p>また、両市とも観光地域づくり法人を設立し、地域の多様な関係者を巻き込みつつ、地域全体でプロモーションとマーケティングを行う中で、観光客誘致に向けた取組を進めているところである。</p> <p>県においては、沿岸部からの周遊を促す旅行商品開発事業への補助や、プロモーションによる誘客の支援に加え、新型コロナウイルス感染症の影響下におけるマイクロツーリズムの推進等に取り組んでいただいているところであるが、新型コロナウイルス感染症収束後の観光需要の拡大を見据えた一層の支援を要望する。</p>	02 三次市 03 庄原市
44	05 商工労働局 【新規】	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(2) 旅行業法に基づく旅行業登録制度更新手続きの特別緩和措置 【新規】	<p><b>■旅行業法に基づく旅行業登録制度更新手続きの特別緩和措置</b></p> <p>コロナ禍により、市内外を問わず旅行者は甚大な影響を受けている。旅行業法に基づく更新登録手続き（5年毎）において、当該年度決算額で基準資産額をコロナ禍により下回る場合には、申請時期が令和3年3月までの更新登録は、当該事業年度前の決算書類を基に算定する対応措置がとられている。地元に着した旅行者の存在は、観光振興にとって不可欠な存在であり、地元業者の減少により観光振興への影響が危惧される。</p> <p>次年度においても、決算状況が回復する見込みが低いことから、現在の特例措置を1年間延長することを望む。</p>	04 安芸高田市
45	05 商工労働局 【新規】	1 観光振興の推進及び支援策の充実	(3) 新型コロナウイルス収束後を見据えた観光マーケティングと観光商品開発 【新規】	<p><b>■新型コロナウイルス収束後を見据えた観光マーケティングと観光商品開発</b></p> <p>新型コロナウイルスの影響により、観光関連産業が甚大な影響を受けており、令和2年の総観光客数や観光消費額は前年から大幅な減少が予想される。</p> <p>本市では、今月6月に「府中市観光振興ビジョン」を策定し、他地域との違いや物語性を際立たせた観光資源の開発・磨き上げを行い、既存の観光資源を組み合わせることで、優位性のある観光商品の開発を目指していくこととしている。</p> <p>また、本市においても観光が経済成長を支える産業となることを目指し、市民・事業者等に対し観光振興への理解や参加を促す、インナープロモーションを促進させ、オール府中で観光振興を推進する地域づくりを行い、ウイズコロナの状況下の中でも「新しい生活様式」での安心・安全を確保しながら、地域の人々と交流していく「ライフスタイルツーリズム」を推進していくこととしている。</p> <p>コロナウイルスの影響による観光を取り巻く情勢変化に応じた観光商品開発に取り組み、観光客に選ばれるまちへと進化していくためには、誘客を図るターゲットに対地的確なマーケティングを行いながら、観光客が満足し、再々訪れたくなる、観光客が満足するコンテンツの開発を行いたい。</p> <p>そのために、市町が商品開発を進めていく上で、有効なマーケティング手法や事業者のスキルアップが必要となるため、国・県による専門的な助言や支援を要望する。</p>	01 府中市
46	05 商工労働局 【新規】	2 社会経済情勢等の変化に応じた中小企業・小規模事業者に対する支援策の充実	(1) 雇用調整助成金の拡充 【新規】	<p><b>■雇用調整助成金の拡充</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、地域経済は深刻な状況にあるが、雇用の安定を図るうえで雇用調整助成金は大きな役割を担っている。</p> <p>内陸部においても新規感染者が発生し、今後の長期化や経済活動の停滞が見込まれることから、労働者の雇用の維持と生活の安定を図るため、雇用調整助成金の日額上限額及び助成率を更に引き上げること、特例措置の延長等について、国への働きかけを要望する。</p>	協議会提案

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
47	06 農林水産局	1 自然災害復旧・復興事業の推進	(1)-1 治山事業等による防災・減災対策の推進	<p><b>■治山事業等による防災・減災対策の推進</b></p> <p>近年、集中豪雨の頻発など異常気象の増加による災害の激甚化が懸念されており、府中市でも多くの災害発生箇所、危険箇所について対策要望を行っている。土石流、がけ崩れなどの災害から住民の安全安心を確保するため、早期に計画的な山地災害対策が行われるよう要望する。</p> <p>また、小規模崩壊地復旧事業についても、計画的な工事が行えるよう予算規模の拡充及び継続的な予算確保について要望する。</p>	01 府中市
48	06 農林水産局	1 自然災害復旧・復興事業の推進	(1)-2 治山事業等による防災・減災対策の推進	<p><b>■治山事業の促進について</b></p> <p>溪流や小水路といった山地からの水が大量に流れ、土砂や岩石、流木が家屋や道路、農地等に数多く流入しており、土地所有者等において、被災規模が甚大なため個人対応により処理できる状況にない。今後も豪雨等による被災が懸念される。</p> <p>要望箇所については財源の確保を行い、早期事業実施を要望する。</p>	07 世羅町
49	06 農林水産局	1 自然災害復旧・復興事業の推進	(2) 小規模崩壊地復旧事業促進に係る予算の確保	<p><b>■小規模崩壊地復旧事業促進に係る予算の確保</b></p> <p>近年の局地的な集中豪雨等により、家の裏山の土砂災害が多数発生しており、工事実施箇所数が限られてしまい、被災箇所の多くが工事実施できない状況にある。</p> <p>このため、小規模崩壊地復旧事業を促進するため、これまで以上の財源措置を求める。</p>	07 世羅町
50	06 農林水産局	2 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(1) 国営事業で整備された調整池の土砂浚渫事業の創設	<p><b>■国営事業で整備された調整池の土砂浚渫事業の創設</b></p> <p>昭和52年から平成9年度で広島中部台地農地開発事業（国営事業）により農地と併せ整備された洪水調整池50箇所が、事業完了後23年～38年経過し土砂が堆積している。</p> <p>そのため洪水調整機能が低下しているとともに、昨今の豪雨等により堆積がさらに進んでおり、防災対策の観点から速やかに浚渫を行う必要がある。</p> <p>しかしながら、今後これらの調整池を町が実施する場合、農業用水でないため該当する事業はなく、多額な経費を伴うため、国営農地開発事業により整備された調整池については、下流域の防災対策からも、国や県において浚渫事業の創設をしていただき、地方自治体の財政負担軽減を要望する。</p>	07 世羅町
51	06 農林水産局	3 ひろしま未来チャレンジビジョン農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-1 県営広域営農団地農道整備事業の推進	<p><b>■県営広域営農団地農道整備事業の推進</b></p> <p>本市東酒屋地区及び三和地区において進めている、農業生産から加工・流通までを一体的に行う広域営農団地の整備及び営農促進の基幹農道整備事業の推進をお願いする。</p>	02 三次市
52	06 農林水産局	3 ひろしま未来チャレンジビジョン農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(1)-2 県営広域営農団地農道整備事業の推進	<p><b>■県営農業農村整備事業(広域営農団地農道整備)の推進</b></p> <p>芸北3期地区路線は、地形上分散している北広島町西部と東部を結ぶ広域農道であり、本路線の整備は、農産物の集出荷の効率を進め、産地形成を推進し、地域住民の利便性の向上や経済及び文化の発展に大きく寄与するため、事業の早期整備を要望する。</p>	06 北広島町
53	06 農林水産局 【新規】	3 ひろしま未来チャレンジビジョン農林水産業アクションプログラムにおける県事業の確実な推進及び支援策の充実	(2) 新規就農支援の拡充 【新規】	<p><b>■新規就農支援の拡充</b></p> <p>当町においては、赤と黒の施策として赤はトマト、黒はブドウ及び和牛を振興している。とりわけ、トマトにおいては、平成28年度から神石高原町「まる豊とまと」新規就農者研修事業を開始し、毎年2名の研修生を育成してきた。</p> <p>しかし、昨今の資材の高騰により初期投資費用が数千万円に上り、就農者の就農が非常に困難となっている。</p> <p>ひろしま農業創生事業等を活用しながらこれまで事業を行ってきたが、引き続き補助事業の拡充と人的支援をお願いしたい。</p>	08 神石高原町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
54	06 農林水産局 【新規】	3 ひろしま未来 チャレンジビジョン 農林水産業アクション プログラムにおける 県事業の確実な推 進及び支援策の充実	(3) 稲作担い手農家 への支援等について 【新規】	<p><b>■稲作担い手農家への支援等</b></p> <p>今後農業従事者の高齢化に伴い、優良農地の耕作放棄地の発生が予測される。この対策としては、農地の受け手となる担い手の確保と育成が重要となってくる。担い手の持続的発展のためには集積による面積の拡大と経営コストの削減・労働力の省力化が重要となってくる。</p> <p>スマート農業による労働力の省力化については、今後とも重要となってくるので、導入等に対する支援策を要望する。</p>	06 北広島町
55	06 農林水産局 【新規】	3 ひろしま未来 チャレンジビジョン 農林水産業アクション プログラムにおける 県事業の確実な推 進及び支援策の充実	(4) 多面的機能支払 交付金に対する支援 等について（優良農 地の確保） 【新規】	<p><b>■多面的機能支払交付金に対する支援等（優良農地の確保）</b></p> <p>県の取組方針においては、他県では可能な農地の補修等ができないこととなっている。方針を変更していただき、暗渠排水の設置又は改修等の農地改良についても取り組めるよう要望する。</p> <p>長寿命化の交付額が変動制（H29採択以降・要望面積に対して県予算額に応じて交付額を変動）となり、交付額の確定が秋以降となっている。このため、年度内完了を県より指導を受けているが、積雪の多い本地域では年度内に完成することが非常に困難である。変動制を活用しなくてもいいように、要望面積に対し県予算の十分な確保をした上で、5月中の早期に交付額を確定していただくよう要望する。また取組の5年間は国の定めた額に固定して交付していただくよう、県の予算額の確保を強く要望する。</p> <p>県の長寿命化事業予算を十分確保し、長寿命化事業5年経過後の再採択においても、変動制による交付額の変動をさせず、国の示す単価での安定的かつ確実な採択を強く要望する。</p>	06 北広島町
56	06 農林水産局 【新規】	3 ひろしま未来 チャレンジビジョン 農林水産業アクション プログラムにおける 県事業の確実な推 進及び支援策の充実	(5) 園芸産地強化に 向けての支援策の充 実について 【新規】	<p><b>■園芸産地強化に向けての支援策の充実</b></p> <p>本町においては、きたひろしま野菜振興プランにもとづき園芸産地の強化を図るとともに、新規就農総合対策事業による新規就農者の確保を図っている。用地確保・造成・ハウス整備等については、県事業の園芸用地確保支援事業・園芸作物条件整備事業等の活用により新規就農者の施設整備及び担い手の規模拡大支援に取り組んでいる。</p> <p>引き続き事業の継続を要望するとともに、ハウス自動開閉等のスマート農業への支援策についても要望する。</p>	06 北広島町
57	06 農林水産局	4 未来・将来に向 けた林業振興の推進 及び支援策の充実	(1) 県産材の安定供 給と木材利用の推進	<p><b>■県産材の安定供給と木材利用の推進</b></p> <p>県において策定された「2020広島県農林水産業チャレンジプラン」では、令和2年度の県産スギ・ヒノキの目標素材生産量は40万m<sup>3</sup>/年と定められている。</p> <p>この目標を達成するためには民間事業者との連携強化により木材生産量の増加を図る必要があるが、安芸太田町の森林はこれまで間伐を推進しており、多くの森林が伐期齢を迎えてきたことから、主伐ヘシフトする必要がある。</p> <p>しかしながら、「主伐」は間伐と違い補助金がないため、木材価格が低迷する中、森林所有者が再造林し、下刈り等の保育費用を賄う収入が確保できず伐採が進まない。</p> <p>主伐のメリットとして、主伐後に再造林を行うことにより将来の木材資源を造成し、また、森林の新陳代謝が進むことで森林の二酸化炭素吸収量が大幅に増え、地球温暖化などの環境問題や事前災害防止につながる事が挙げられる。主伐（皆伐）という言葉は全ての木を切る＝森林破壊をイメージされやすいが、森林資源の有効活用と再循環を進めるため活用すべき手法である。</p> <p>ついでには、主伐による木材生産を推進するための助成金制度の創設を要望する。</p>	05 安芸太田町
58	06 農林水産局	5 兼業農家・小規 模農家に対する支援 策の充実	(1) 兼業農家・小規 模農家に対する支援 策の充実	<p><b>■兼業農家・小規模農家に対する支援策の充実</b></p> <p>神石高原町では、小規模零細な農家、兼業農家が多く、そのような農家が農地や冠婚葬祭を含めた集落の維持に貢献している。町としても農地中間管理事業等を利用し、集落法人や認定農業者の担い手への農地の集積に尽力し、一定程度の集積は進んでいるものの条件不利地は担い手への集積もできない。</p> <p>兼業農家が現状のまま維持管理を行わざるを得ない農地については、農地としての機能のほかに、多面的機能を発揮させるため、中山間地域等直接支払や多面的機能支払に加え、更なる支援の検討を希望する。</p>	08 神石高原町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
59	06 農林水産局	6 その他の要望	(1) 基盤整備事業の 予算確保及び中心経営 体農地集積促進事業 の継続	<p><b>■基盤整備事業の予算確保及び中心経営体農地集積促進事業の継続</b></p> <p>農業を担う若者が減少し、農業者の高齢化が急速に進んでいる。また、生産資材の価格高騰や農産物価格の低迷により、生産者は厳しい環境の中で農業経営を余儀なくされている。このような現状の中、担い手を中心とする効率的な農業の実現と地域農業を支える次世代の担い手育成が重要な課題である。西大田地区においては、地元6法人により平成29年度新会社を設立した。また、令和2年3月に基盤整備事業を一層促進するため、西大田土地改良区を設立した。今後は園芸作物生産による収益拡大と資材の共同購入や機械の共同利用による生産コストの低減や雇用創出を図り、効率的・安定的な経営体を目指す。こうした担い手の経営安定を図るためには、収益性の高い園芸作物の導入が必要であり、そのためには基盤整備を早期に整備完了する必要がある。</p> <p>このため、基盤整備事業（農地耕作条件改善事業）の早期完了を図るため、予算確保及び中心経営体農地集積促進事業を継続することを要望する。</p>	07 世羅町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
60	07 土木建築局	1 旧JR三江線沿線の交通ネットワーク維持にかかる総合施策及び福塩線・芸備線の維持充実を含めた生活交通確保事業の推進及び支援策の充実強化	(1) JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現	<p><b>■JR三江線代替交通の生活交通ネットワークの実現</b></p> <p>三江線代替交通として路線バスの運行を開始しているが、安定した運行のために道路環境の整備が喫緊の課題となっている。</p> <p>安芸高田市と三次市を結ぶ運行ルートは県道三次江津線を利用しているが、当該道路は急峻な山と河川に挟まれており、狭隘な区間が多く、走行性、全性及び定時性の確保に課題がある。</p> <p>特に、大雨時には道路崩落等により大事故に至る危険性が高い。</p> <p>このことから、利用者にとって安心・安全な移動手段を確保するため、速やかな対策及び予算措置を講じていただきたい。</p>	04 安芸高田市
61	07 土木建築局	2 自然災害復旧・復興事業の推進	(1) 河川堆積土及び流路支障物の撤去、浚渫の促進	<p><b>■河川堆積土及び流路支障物の撤去、浚渫の促進</b></p> <p>平成30年7月豪雨災害により河川への堆積土や流路支障物が発生している。更に河川内立木に、流下した支障物が引っ掛かり、流下を阻害している箇所も見られることから、接続流入する町管理河川の水位上昇の一因ともなり、災害の危険性が高まっている。災害発生を防止するためにも、臨機早急に撤去、除去、伐採することを要望する。</p> <p>また、同災害では、河川が越流した箇所が多く、甚大な被害が発生した。土砂が更に堆積するなど、河床が上昇し、大雨に対する地域住民の不安が高まっているため、河川改修や浚渫などを進めていただきたい。</p>	協議会提案
62	07 土木建築局	2 自然災害復旧・復興事業の推進	(2)-1 砂防事業の促進	<p><b>■砂防事業の促進</b></p> <p>平成30年7月豪雨において、溪流からの土砂流出や急傾斜地崩壊などの土砂災害が多数発生し、甚大な被害を及ぼしている。</p> <p>現在、府中市では、7箇所の砂防事業及び1箇所の急傾斜事業（広谷地区）に取り組んで頂いているが、今後の梅雨や台風による集中豪雨も想定される中、これらの地区は土砂災害の危険性が非常に高いことから、早期の安全対策を要望する。</p>	01 府中市
63	07 土木建築局	3 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(2)-2 砂防事業の促進	<p><b>■砂防事業の促進</b></p> <p>国土保全をはじめ、災害防止の面からも、安全で快適な市民生活を実現し、活力ある産業基盤を確立するため、砂防の早期整備を要望する。</p>	別表のとおり
64	07 土木建築局	3 国土強靱化の推進及び災害に強い地域づくり・防災体制の充実強化	(3) 河川改修の促進	<p><b>■河川改修の促進</b></p> <p>国土保全をはじめ、災害防止の面からも、安全で快適な市民生活を実現し、活力ある産業基盤を確立するため、河川の整備の推進及び河川改修の促進を要望する。</p>	別表のとおり



令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
65	07 土木建築局	4 中国自動車道の効果的な活用による地域振興	(1) 中国縦貫自動車道の利用促進	<p><b>■中国縦貫自動車道の利用促進</b></p> <p>中国縦貫自動車道は、中国山地沿線地域の地方創生、住民生活に欠かせない施設であり、さらには、山陽自動車道の渋滞緩和、災害時のバックアップ機能を果たすものである。</p> <p>一方で、過疎地域である中国山地沿線地域を取り巻く状況は依然として厳しいため、観光産業や企業活動などを活性化させ、継続してヒト・モノが動く仕組みづくりが必要である。</p> <p>その仕組みの一つとして、中国縦貫自動車道の通行料金の割引制度の導入（吉和、戸河内、広島北、千代田、高田、三次、三次東、庄原、東城のインターチェンジを利用する車両についての通行料金の優遇措置等）を求める。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、自家用車での観光旅行のニーズが高まっており、中国縦貫自動車道の利用料金に対する優遇措置の導入により、中国縦貫自動車道の利用促進が図られ、観光施設等への入込観光客を拡大することで、観光関連事業者の経済回復に寄与するとともに、沿線地域への物流業や製造業等の企業立地にもつながるものと考えられる。</p> <p>同時に、中国縦貫自動車道への交通量の転換は、山陽自動車道の渋滞緩和による安全性（事故防止）の向上と広島空港等各空港への定時性の向上、高速バスの定時性の確保に大きな効果をもたらすものと考えられる。</p> <p>また、中国縦貫自動車道沿い（中山間地域）の住民にとって、中国縦貫自動車道の利用は日常生活の身近にあり、中山間地域から山陽側への通勤、通学、通院等での中国縦貫自動車道利用の負担軽減が図られることにより、中山間地域の暮らしやすさがプラスされ、移住、定住施策にも資するものである。</p> <p>以上のことから、中国縦貫自動車道の通行料金割引等、利用を促進する施策を実施することについて、県から国及び関係機関等への働きかけを要望する。</p>	02 三次市 03 庄原市 05 安芸太田町
66	07 土木建築局	5 合併建設計画における県事業の推進及び市町事業支援策の充実強化	(1) 合併支援道路網等の整備促進	<p><b>■合併支援道路網等の整備促進</b></p> <p>地域の自立・連携、地域の魅力づくりを進めるため、旧町村を連絡する道路（循環型道路）や、公共施設等の共同利用に資する道路等を整備しているが、これらについて国・県の財政的支援を引き続きお願いしたい。</p>	協議会提案
67	07 土木建築局	6 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-1 地域高規格道路 江府三次道路の整備促進について	<p><b>■地域高規格道路 江府三次道路の整備促進</b></p> <p>江府三次道路は、鳥取県日野郡江府町から広島県三次市に至る延長約86kmの地域高規格道路で、国道183号のバイパスとしても機能している。現在、広島県内では高道路約3kmが平成20年3月に供用開始されており、引き続き、全区間の早期完成に向け、着実な整備促進を要望する。</p> <p>また、直轄権限代行区間として整備を推進されている「鍵掛峠道路12km」については、令和7年度の開通見通しが示されたところであり、引き続き着実な取り組みを要望する。</p>	03 庄原市
68	07 土木建築局	6 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(1)-2 地域高規格道路 東広島高田道路の整備促進	<p><b>■地域高規格道路東広島高田道路の整備促進</b></p> <p>安芸高田市を横断している中国縦貫自動車道の高田ICと、東広島市の山陽自動車道高屋ICを連絡することにより、広島県西北地区と東広島圏域との広域交流の推進及び県中央地区と広島空港を連絡するフライト軸としての機能強化を図るために、向原～吉田間の早期完成並びに吉田～美土里間及び東広島～向原間の「調査区間」への早期指定を要望する。</p>	04 安芸高田市
69	07 土木建築局	6 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(2) 広島中央フライトロードの早期整備	<p><b>■広島中央フライトロードの早期整備</b></p> <p>広島中央フライトロードは、平成23年に広島空港ICから大和南ICまでの約10kmが供用開始されたが、三原市大和町から世羅郡世羅町までの約14kmの調査区間について未整備となっている。</p> <p>広域的なネットワークの強化を図るため、地域高規格道路の早期整備を図ることを要望する。</p>	07 世羅町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
70	07 土木建築局	6 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(3) 広島～江津間道路の整備促進	<p><b>■広島～江津間道路の整備促進</b></p> <p>当該道路は、中国山地に隔てられた広島・島根を貫く基幹道路として、両県の人的・物的な交流促進と地域の一体的発展に寄与するものである。本道路を構成する道路のうち広島県管理のものは、主要地方道安佐豊平芸北線、国道433号、国道186号、一般県道都川中野線、主要地方道旭戸河内線及び一般県道今福芸北線であり、総延長45kmのうち約40kmは改良済みである。</p> <p>については、残る未改良区間についても、早期に整備をお願いしたい。</p>	協議会提案
71	07 土木建築局	6 地域高規格道路及び主要国県道の整備並びに一般県道の改良率の向上	(4) 国道・県道の整備促進	<p><b>■国道・県道の整備促進</b></p> <p>広島県内陸部地域の安全かつ快適な道路空間の整備、社会経済活動、地域振興の発展を図るため、地域高規格道路、国道・主要地方道・一般県道及び交通安全施設の早期整備を要望する。</p>	別表のとおり
72	07 土木建築局	7 その他の要望	(1) 橋梁長寿命化修繕計画における修繕事業実施の確実な推進	<p><b>■橋梁長寿命化修繕計画における修繕事業実施の確実な推進</b></p> <p>市が管理する高齢化橋梁の急速な増大に対応するため、今から適時適切な維持補修を実施しなければ集中的に大規模な補修や架け替えが必要となり、今後大きな財政負担が必要となる。</p> <p>アセットマネジメントを導入して、費用の平準化及び橋梁の長寿命化を図り、市内の道路網の安全性並びに信頼性を確保するものであり、確実にこの橋梁長寿命化修繕計画を実施していくための財源確保及び技術的支援を要望する。</p> <p>橋梁点検については、5年に一度の点検が義務付けられており、毎年度多額の費用が必要となっている。自治体の負担を軽減するよう、補修工事済や損傷度Ⅰの橋梁については、点検頻度や方法の見直しを行い、財政的支援についても、更なる補助及び交付金制度の要件緩和や、国費率のかさ上げ、起債措置などの財政的支援を要望する。</p>	01 府中市
73	07 土木建築局	7 その他の要望	(2) 国及び県管理河川環境改善の推進	<p><b>■国及び県管理河川環境改善の推進</b></p> <p>町内の河川は、かつては、清流が流れ鮎等の魚類が豊富に生息するとともに、町内や都市住民の憩いの場として活用されていたが、近年は水量の減少等により樹木やアシ等の草が河川を覆い、また、有害鳥獣の生息地となるなど、環境が悪化している。</p> <p>現状のまま放置していると、生態系の維持、飲料水等各種用水の確保、防災など河川の多面的機能が失われるおそれがある。</p> <p>太田川環境改善を図るため、国、県、市町等関係団体が協議会を設立し、危機感を共有しながら、河川環境の検討や今後の取組み等の対策を行う必要がある。</p>	05 安芸太田町
74	07 土木建築局	7 その他の要望	(3) 空き家の適正管理及び利活用の推進	<p><b>■空き家の適正管理及び利活用の推進</b></p> <p>町内には、空き家が930軒以上あり、年々増加傾向にある。さらに、管理者が不在で、老朽化が進み隣接住宅や道路等に影響がある住宅も相当数存在している。町は、昨年空き家等対策計画を策定し、計画的に空き家対策を行うため、国の「空き家再生等推進事業」（補助率1/2）を活用し、空き家解体補助事業（解体費の1/3の額かつ上限30万円）を実施し、空き家の適正な管理を推進している。</p> <p>高齢化が進むにつれ、本来の所有者と管理者が疎遠なケースが多くなっており、管理が適正に行われず安全確保の観点から解体せざるを得ない空き家も増加傾向にあり、解体費補助に関して町の負担も増大しており、町負担分の一部について県費の支援を要望するものである。</p> <p>あわせて、移住希望者等に対し、空き家バンク等の利活用促進PRを県内自治体が連携して情報発信が図られるよう引き続き県の支援を要望する。</p>	05 安芸太田町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
75	07 土木建築局	7 その他の要望	(4) せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備	<p><b>■せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備</b></p> <p>せら県民公園（ふれあいの広場、自然生態の里の一部）開園により、県民のやすらぎ拠点施設として利用いただいているが、全体計画面積63haのうち整備されているのは27.2haであり、多くが山林のままである。</p> <p>せら県民公園としての機能を発揮するためには、整備されていない山林が有効活用されるとともに、より一層の安全管理が図られることが課題である。</p> <p>中国横断自動車道尾道松江線が全線開通したことにより、新たな人の流れが生まれており、この流れに対応するためにも、未供用部分の整備を含め、せら県民公園の全体事業計画の段階的な整備を要望する。</p>	07 世羅町
76	07 土木建築局	7 その他の要望	(5) 社会資本整備総合交付金等の予算確保	<p><b>■道路整備に必要な社会資本整備総合交付金等の予算確保</b></p> <p>地方財政において、自治体独自財源の確保が困難な状況が続いており、基礎自治体のみでの道路整備への対応充足は困難な状況にある。また、移動手段が自動車に限られる地域にとって、道路改良は欠かせない生活課題となっている。</p> <p>道路整備に必要な社会資本整備総合交付金等について、従来以上の予算の確保を強く要望する。</p>	07 世羅町
77	07 土木建築局	7 その他の要望	(6) 下水道施設の改築更新事業にかかる財政支援	<p><b>■下水道施設の改築更新事業に必要な国費支援の継続</b></p> <p>地方自治体の下水道事業については、人口減少等の影響により使用料収入が減少傾向にある一方で、下水道施設の経年化による維持管理や改築更新等に係る支出は増加傾向にある。このような中、改築更新事業に係る国費支援は有効な手立てであり、生活衛生の向上、また、公共用水域の保全としても防災安全対策としても重要な役割を担っている。</p> <p>平成29年度の財政制度等審議会では、下水道事業については未普及対策と雨水対策に重点化し、改築更新等については受益者負担の原則を強く提言しており、国もこれを受けた予算配分の方針を決定している。このことは、汚水処理施設の改築更新に係る国庫補助の大幅削減や、将来的な廃止が懸念されるものであり、公共用水域の水質汚濁防止の面から危惧されるものである。</p> <p>地方自治体が実施する下水道施設の改築更新事業については、必要な国費支援を継続するよう国に働きかけるよう要望する。</p>	07 世羅町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
78	08 教育委員会	1 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(1) 教職員体制の充実	<p><b>■教職員体制及び教職員定数の充実</b></p> <p>臨時的任用者や非常勤講師については、関係教育事務所に支援を受けて適正配置に努めているが、教職員の病休及び産休・育休取得等に伴う欠補数に対応する人材確保に大変苦慮している。とりわけ、中学校の美術・技術・家庭科等の教科は極めて厳しい状況が生起している。</p> <p>児童生徒の授業を確実に実施し、校長が学校経営に専念できる教職員体制の確保に向け、人材確保に尽力しているが、情報収集も含め、管外に所属する人員への声掛けや任用は大変困難である。加えて、新型コロナウイルス感染症対策及びICTの効果的な活用等、新しい形の学校運営を行うための人材確保も必要となってきた。</p> <p>教職員の確保は全県的な課題であることから、校長が学校経営に専念できる教職員体制の確保に向け、最大限尽力していただくとともに、県全体を把握している県教育委員会の支援は重要であることから、今後も市町の教育委員会の支援を継続していただくよう要望する。</p> <p>また、近年、初任者も含め、特に若い職員の辞職が続いている。採用にあたっては、子どもに対する愛情をもち、自らの指導力を向上させ、着実に前進しようとする忍耐力や、管理職をはじめ周りの職員に相談しながら組織的に課題を解決しようとする社会性、教科の専門性を磨き続けようとする意欲の高い教員を採用していただくよう要望する。</p>	01 府中市 02 三次市 03 庄原市
79	08 教育委員会 【新規】	1 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(2) 新型コロナウイルス感染症の拡大に備えたICT活用による学習への支援 【新規】	<p><b>■新型コロナウイルス感染症の拡大に備えたICT活用による学習への支援</b></p> <p>令和2年度に「1人1台端末」の早期実現（約2600台）、家庭でも繋がる通信環境の整備など、ICTの活用により全ての子供たちの学びを保障できる環境整備に取り組んでいる。</p> <p>GIGAスクール構想の実現を目指してPC機器等の整備を進めており、新型コロナウイルス対策につながるオンライン学習も見通して整備速度を一層加速化させている。</p> <p>今後のPC機器の更新時期が数年後に集中し、財政負担が増すことも予見される。PC機器は、その更新サイクルが短いことに加えて既存機器の廃棄費用も加算されることも踏まえると、今後発生することが確実である更新費用についても、国への支援の要望をお願いしたい。</p>	01 府中市
80	08 教育委員会	1 教育施策の推進と教育関係者の確保対策の充実	(3) 広島県立加計高等学校の活性化支援	<p><b>■広島県立加計高等学校の活性化支援</b></p> <p>人口減少が著しい中山間地域にとって、将来の地域の担い手となる人材育成は、重要な課題となっている。本町の県立加計高等学校は、小規模ながらも地域の人材育成や活性化に大きく貢献している。将来わたって当校を存続することは、本町の重要な課題である。</p> <p>高校の存続には、高校の教育環境、教育内容の充実化を図り、生徒数を確保しなければならない。</p> <p>本町では、高校の教育環境の充実のために、生徒の全国募集に対応する受入体制として、生徒寮を整備するとともに、寮の運営費、生徒の生活費を負担するほか、進路対策支援やクラブ活動の支援等を行っている。</p> <p>県においては、教育内容の充実化のために、教科習熟度向上やクラブの競技力向上に対応する教職員の配置等の支援を要望する。</p>	05 安芸太田町

令和3年度主要施策に関する要望事項一覧表

連番	要望先	重点要望項目	項目	要望内容	市町名
81	09 警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(1) 信号機等交通安全施設の整備促進	<p><b>■信号機等交通安全施設の整備促進</b></p> <p>交通安全推進のため、地元からの要望や整備の必要性を考慮いただき、要望信号機等交通安全施設の整備促進を要望する。</p>	協議会提案
82	09 警察本部	1 地域の安全・安心を支える防犯体制の充実及び施設整備の推進	(2) 警察施設の整備促進	<p><b>■警察施設の整備促進</b></p> <p>安全で安心な地域づくりのため、防犯及び防災拠点となる警察署、交番及び駐在所の果たす役割は非常に重要であり、少子高齢化が急速に進む中、地域住民の警察機関に対する期待はますます大きいものとなっている。</p> <p>しかしながら、警察施設には老朽化したものが多いため、地震等の災害発生時、警察活動に支障を生じさせることが懸念されるほか、耐震化工事が実施された施設についても、バリアフリー化やトイレの改修等が実施されていない状況である。</p> <p>引き続き、社会情勢の変化や老朽状況等を踏まえつつ、安全で機能性の高い警察施設への計画的な整備を要望する。</p>	協議会提案

令和3年度 国道・県道要望路線

1. 地域高規格道路

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	江府三次道路	鳥取県日野郡江府町～広島県三次市（鍵掛峠道路）	早期整備	庄原市	道路改良

2. 国道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	486号	府中市父石町	早期整備	府中市	交通安全施設
2	486号	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
3	432号	府中市上下町矢野	整備要望	府中市	道路改良
1	183号	三次市十日市中（三次拡幅）	早期整備	三次市	道路改良
2	375号	三次市日下町（引宇根工区）	早期整備	三次市	交通安全施設
3	375号	三次市十日市南	早期整備	三次市	交通安全施設
4	375号	三次市三和町敷名	早期整備	三次市	交通安全施設
5	183号	三次市四拾貫町	早期整備	三次市	交通安全施設
1	314号	庄原市東城町東城～下川西（東城バイパス2工区）	早期整備	庄原市	道路改良
2	183号	庄原市西城町平子	早期整備	庄原市	交通安全施設
3	183号	庄原市西城町奥名	早期整備	庄原市	交通安全施設
4	432号	庄原市高野町新市	整備要望	庄原市	道路改良
5	432号	庄原市高野町下湯川	整備要望	庄原市	道路改良
6	182号	庄原市東城町市街地（福代方面）	整備要望	庄原市	道路改良
7	432号	庄原市川北町（田の平・須川トンネル）	整備要望	庄原市	維持修繕
1	54号	安芸高田市吉田町吉田	早期整備	安芸高田市	道路改良 （交通安全施設）
2	54号（可部バイパス）	広島市安佐北区大林（可部バイパス・上根バイパス接続）	早期整備	安芸高田市	道路改良
3	54号（歩道改築等交通安全施設整備）	広島市安佐北区大林（可部バイパス・上根バイパス接続）	早期整備	安芸高田市	道路改良 （交通安全施設）
4	433号	安芸高田市高宮町佐々部	整備要望	安芸高田市	道路改良
1	191号	安芸太田町松原	早期整備	安芸太田町	道路改良
2	191号	安芸太田町坪野	早期整備	安芸太田町	道路災害防除
3	186号	安芸太田町下殿河内	整備要望	安芸太田町	道路改良
4	186号	安芸太田町中筒賀	整備要望	安芸太田町	交通安全施設

令和3年度 国道・県道要望路線

5	191号	安芸太田町坪野	整備要望	安芸太田町	道路改良
6	433号	安芸太田町加計	整備要望	安芸太田町	道路改良
1	186号	北広島町川小田	早期整備	北広島町	交通安全施設
2	433号	北広島町戸谷	早期整備	北広島町	道路改良
3	186号	北広島町細見	整備要望	北広島町	歩道設置
4	433号	北広島町戸谷(堤)	整備要望	北広島町	道路改良
5	433号	北広島町下石	整備要望	北広島町	道路改良
6	433号	北広島町川戸～惣森	整備要望	北広島町	道路改良
7	186号	北広島町荒神原	整備要望	北広島町	歩道設置
8	261号	北広島町有田(浜田八重可部線交差点)	整備要望	北広島町	交差点改良
1	432号	世羅町賀茂(賀茂バイパス)	早期整備	世羅町	道路改良
2	182号	神石高原町油木安田工区	早期整備	神石高原町	交通安全施設 最優先要望箇所
3	182号	神石高原町坂瀬川工区	早期整備	神石高原町	道路改良
4	182号	神石高原町井関工区	早期整備	神石高原町	交通安全施設 (歩道新設)

3. 主要地方道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	府中松永線 (都) 栗柄広谷線	府中市栗柄町～府中市高木町	早期整備	府中市	街路
2	府中上下線	府中市篠根町	早期整備	府中市	交通安全施設
1	吉舎油木線	三次市甲奴町本郷	早期整備	三次市	道路改良
2	甲山甲奴上市線	三次市甲奴町福田	早期整備	三次市	交通安全施設
3	庄原作木線	三次市君田町石原	早期整備	三次市	交通安全施設
1	西城比和線	庄原市比和町坊地	早期整備	庄原市	合併支援道路
2	庄原東城線	庄原市東城町下川西	早期整備	庄原市	合併支援道路
3	足立東城線	庄原市東城町長者山	早期整備	庄原市	道路改良
4	西城比和線	庄原市西城町黒谷上	早期整備	庄原市	合併支援道路
5	東城西城線	庄原市東城町下森、保田(2期)	整備要望	庄原市	道路改良
6	甲山甲奴上市線	庄原市総領町上市～抜湯	整備要望	庄原市	道路改良

令和3年度 国道・県道要望路線

7	庄原東城線	庄原市東城町雨連	整備要望	庄原市	道路改良
1	吉田豊栄線	安芸高田市向原町戸島	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
2	広島三次線	安芸高田市向原町坂	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
3	吉田邑南線	安芸高田市吉田町千川～美土里町瀬木	整備要望	安芸高田市	交通安全施設
4	吉田邑南線	安芸高田市美土里町横田	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
5	広島三次線	安芸高田市甲田町高高原	早期整備	安芸高田市	交通安全施設
6	吉田邑南線	安芸高田市美土里町北	整備要望	安芸高田市	道路改良
1	千代田八千代線	北広島町畑	早期整備	北広島町	道路改良
2	芸北大朝線	北広島町鳴滝	早期整備	北広島町	道路改良
3	芸北大朝線	北広島町茂津	整備要望	北広島町	道路改良
4	千代田八千代線	北広島町惣森	整備要望	北広島町	道路改良 橋梁架替
5	安佐豊平芸北線	北広島町烏帽子	整備要望	北広島町	歩道設置
6	旭戸河内線	北広島町才乙～大利原	整備要望	北広島町	道路改良
7	浜田八重可部線	北広島町壬生	整備要望	北広島町	交差点改良
8	安佐豊平芸北線	北広島町溝口～小原	整備要望	北広島町	路肩拡幅
1	府中世羅三和線	世羅町別迫	整備要望	世羅町	道路改良
2	世羅甲田線	世羅町賀茂	早期整備	世羅町	交通安全施設
3	三次大和線	世羅町下津田	整備要望	世羅町	道路改良 交通安全施設
4	吉舎豊栄線	世羅町小国	整備要望	世羅町	交通安全施設
1	吉舎油木線	神石高原町長者原（トンネル）	早期整備	神石高原町	道路改良
2	芳井油木線	神石高原町上豊松	早期整備	神石高原町	道路改良
3	新市七曲西城線	神石高原町父木野	整備要望	神石高原町	道路改良



令和3年度 国道・県道要望路線

4. 県道

順位	路線名	箇所	要望内容	市町	備考
1	木野山府中線 (出口工区)	府中市出口町	早期整備	府中市	道路改良
2	府中停車場線	府中市元町	早期整備	府中市	交通安全施設
3	篠根高尾線	府中市河面町	早期整備	府中市	待避所設置
4	別迫上下線	府中市上下町国留	整備要望	府中市	道路改良
5	新山府中線	府中市広谷町	早期整備	府中市	待避所設置
6	宇賀矢野線	府中市上下町矢多田	整備要望	府中市	橋梁架替
1	三次江津線 (都)巴橋栗屋線)	三次市栗屋町(祝橋)	早期整備	三次市	道路改良 街路
2	宇賀安田線	三次市甲奴町宇賀品、一宮谷～六ツ宗	整備要望	三次市	道路改良
3	宇賀矢野線	三次市甲奴町宇賀広石、小童	整備要望	三次市	道路改良
4	三次江津線	三次市栗屋町荒瀬～安芸高田市境	整備要望	三次市	道路改良
5	下門田泉吉田線	三次市君田町櫃田	早期整備	三次市	道路改良
1	比婆山公園線	庄原市西城町上尺田	早期整備	庄原市	いざなみ街道 合併支援道路
2	比婆山公園線	庄原市西城町上尺田～上	早期整備	庄原市	いざなみ街道
3	比婆山公園森脇線	庄原市西城町上尺田	早期整備	庄原市	いざなみ街道 合併支援道路
4	新市三次線	庄原市口和町永田	早期整備	庄原市	交通安全施設
5	中領家庄原線	庄原市総領町五箇	早期整備	庄原市	道路改良
6	実留春田線	庄原市春田町野本工区	早期整備	庄原市	道路改良
7	下千鳥小奴可停車場線	庄原市東城町内堀	整備要望	庄原市	合併支援道路
8	比婆山公園森脇線	庄原市比和町越原	整備要望	庄原市	いざなみ街道
9	道後山公園線	庄原市西城町三坂	整備要望	庄原市	道路改良
10	下門田泉吉田線	庄原市高野町高暮	整備要望	庄原市	道路改良
11	中領家庄原線	庄原市東本町一丁目(広島県庄原庁舎前～上野池付近)	整備要望	庄原市	都市計画道路
1	原田吉田線	安芸高田市吉田町印内	早期整備	安芸高田市	道路改良
2	中北川根線	安芸高田市美土里町北	早期整備	安芸高田市	道路改良
3	船木上福田線	安芸高田市高宮町船木	早期整備	安芸高田市	道路改良

令和3年度 国道・県道要望路線

4	三次江津線	安芸高田市高宮町敷式、所木、信木、乙木	早期整備	安芸高田市	道路改良
1	弁財天加計線	安芸太田町土居	早期整備	安芸太田町	道路改良
2	澄合豊平線	安芸太田町穴	整備要望	安芸太田町	道路改良
3	上筒賀津浪線	安芸太田町田ノ尻	整備要望	安芸太田町	待避所設置
4	中筒賀下線	安芸太田町中筒賀	整備要望	安芸太田町	道路災害防除
1	七曲千代田線	北広島町阿坂	早期整備	北広島町	歩道設置
2	下石八重線	北広島町有間～春木	整備要望	北広島町	道路新設 橋梁架設
3	八幡雲耕線	北広島町東八幡原～雲耕	整備要望	北広島町	道路改良
4	都志見千代田線	北広島町今田	整備要望	北広島町	歩道設置
5	津川中野線	北広島町草安	整備要望	北広島町	道路改良
6	八幡雲耕線	北広島町雲耕	整備要望	北広島町	道路改良
7	七曲千代田線	北広島町七曲	整備要望	北広島町	道路改良
8	志路原大朝線	北広島町大朝	整備要望	北広島町	線形改良
1	宇賀安田線	世羅町安田	早期整備	世羅町	道路改良
2	徳市津口線	世羅町黒淵	整備要望	世羅町	道路改良
3	中安田田打線	世羅町重永～田打	整備要望	世羅町	交通安全施設
4	東上原中原線	世羅町川尻	整備要望	世羅町	交通安全施設
5	別迫上下線	世羅町青近	整備要望	世羅町	道路改良
1	草木高光線	神石高原町高光	早期整備	神石高原町	道路改良
2	三和油木線	神石高原町高蓋	早期整備	神石高原町	道路改良
3	木割谷小吹線	神石高原町近田	早期整備	神石高原町	道路改良
4	小畠荒谷線	神石高原町桑木	早期整備	神石高原町	道路改良
5	三和油木線	神石高原町安田	早期整備	神石高原町	道路改良
6	帝釈峡井関線	神石高原町阿下	整備要望	神石高原町	道路改良
7	牧油木線	神石高原町油木	整備要望	神石高原町	道路改良
8	前原谷仙養線	神石高原町笹尾	早期整備	神石高原町	道路災害防除
9	前原谷仙養線	神石高原町笹尾	早期整備	神石高原町	道路災害防除

令和3年度 国道・県道要望路線

10	原谷神石線	神石高原町福永	早期整備	神石高原町	道路改良
11	三和油木線	神石高原町広石	整備要望	神石高原町	道路改良

※早期整備・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っている路線  
 整備要望・・・「広島県道路整備計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所に入っていない路線

## 令和3年度 改修要望河川(砂防河川を除く)

### 5. 河川(砂防河川を除く)

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	一級河川 御調川	府中市	早期改修	府中市父石町 ~ 府中市篠根町
1	一級河川 国兼川	三次市	早期改修	三次市和知町
2	一級河川 大谷川	三次市	早期改修	三次市畠敷町
3	一級河川 板木川	三次市	早期改修	三次市下志和地町
4	一級河川 片野川	三次市	早期改修	三次市吉舎町敷地
5	一級河川 馬洗川	三次市	整備要望	三次市吉舎町辻
1	一級河川 成羽川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
2	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市本町~宮内町
3	一級河川 国兼川	庄原市	早期改修	三次市向江田町~庄原市七塚町
4	一級河川 西城川	庄原市	早期改修	庄原市西城町
5	一級河川 成羽川	庄原市	整備要望	庄原市東城町小奴可
1	一級河川 大土川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町高田原
2	一級河川 多治比川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町多治比、吉田
3	一級河川 本村川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市甲田町上甲立
4	一級河川 生田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町丸原、船木、佐々部
5	一級河川 山田川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町小原
6	一級河川 油川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町中馬
7	一級河川 見坂川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町長田

8	一級河川 今井谷川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市甲田町下甲立
9	一級河川 戸島川	安芸高田市	早期改修	安芸高田市向原町戸島
10	一級河川 房後川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町房後
11	一級河川 田草川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市高宮町川根
12	一級河川 三篠川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市向原町長田
1	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町川戸
2	一級河川 江の川	北広島町	早期改修	北広島町大朝
3	一級河川 志路原川	北広島町	早期改修	北広島町春木
4	一級河川 小河内川	北広島町	早期改修	北広島町今吉田
5	一級河川 江の川	北広島町	整備要望	北広島町惣森
1	一級河川 宇津戸川	世羅町	早期改修	世羅町宇津戸
2	一級河川 矢熊川	世羅町	整備要望	世羅町宇津戸
3	一級河川 美波羅川	世羅町	整備要望	世羅町黒川
4	一級河川 芦田川	世羅町	整備要望	世羅町川尻
5	一級河川 田打川	世羅町	整備要望	世羅町重永
1	一級河川 阿下川	神石高原町	早期改修	神石高原町阿下

## 6. 砂防指定地内河川

順位	河川名	市町	要望内容	場所等
1	宮ノ間川	府中市	早期整備	府中市河佐町
2	観音谷川	府中市	早期整備	府中市広谷町
3	市場川	府中市	早期整備	府中市木野山町
4	大畔谷川	府中市	早期整備	府中市上下町上下
5	僧殿川	府中市	早期整備	府中市僧殿町
6	四日市川	府中市	早期整備	府中市栗柄町
1	砂防指定地内河川 便坂川	三次市	早期整備	三次市作木町上作木
2	砂防指定地内河川 中ノ村川4号	三次市	早期整備	三次市栗屋町中ノ村
3	砂防指定地内河川 日南川	三次市	早期整備	三次市三良坂町日南
4	砂防指定地内河川 寺戸下川	三次市	早期整備	三次市三次町寺戸
5	砂防指定地内河川 常清滝川	三次市	早期整備	三次市作木町下作木
6	砂防指定地内河川 桜谷川	三次市	早期整備	三次市吉舎町吉舎
7	砂防指定地内河川 西野下奥谷川	三次市	早期整備	三次市甲奴町西野下
8	砂防指定地内河川 奥谷川	三次市	早期整備	三次市三和町敷名
9	砂防指定地内河川 天楽川1号	三次市	早期整備	三次市作木町下作木
10	砂防指定地内河川 鍋屋谷川	三次市	早期整備	三次市栗屋町中ノ村
11	砂防指定地内河川 川東川2号	三次市	早期整備	三次市君田町藤兼
12	砂防指定地内河川 恵木谷川206隣	三次市	早期整備	三次市畠敷町
13	砂防指定地内河川 中ノ村川1号	三次市	整備要望	三次市栗屋町中ノ村

1	砂防指定地内河川 市場川	庄原市	早期改修	庄原市高町
2	砂防指定地内河川 大内谷川	庄原市	早期改修	庄原市濁川町
3	砂防指定地内河川 大津恵川	庄原市	早期改修	庄原市川北町
4	砂防指定地内河川 下領家右下谷①	庄原市	早期改修	庄原市総領町
5	砂防指定地内河川 神宮寺川	庄原市	早期改修	庄原市口和町
6	砂防指定地内河川 学恩寺川	庄原市	早期改修	庄原市東城町
7	砂防指定地内河川 宮奥谷川	庄原市	早期改修	庄原市比和町
8	砂防指定地内河川 高橋川	庄原市	早期改修	庄原市高町
1	砂防河川 外掘川	安芸高田市	整備要望	安芸高田市吉田町外掘
2	砂防河川 小原川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市吉田町入江
3	砂防河川 平林川	安芸高田市	早期整備	安芸高田市向原町坂
1	砂防河川 小僧津川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町昌原
2	砂防河川 宇佐谷川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町坪野
3	砂防河川 青ヶ迫川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町上殿
4	砂防河川 坪野川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町坪野
5	砂防河川 井仁口川	安芸太田町	早期整備	安芸太田町中筒賀
1	砂防河川 伊勢坊谷川	北広島町	早期整備	北広島町新光
2	砂防河川 上峠川	北広島町	早期整備	北広島町移原
3	砂防河川 海見山川	北広島町	早期整備	北広島町本地
4	砂防河川 火の山川	北広島町	早期整備	北広島町中山

1	弁財天川	世羅町	早期整備	世羅町宇津戸
1	西父木野川支川3	神石高原町	早期整備	神石高原町父木野

※早期改修・・・「ひろしま川づくり実施計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所（完成・部分完成・継続）に入っている地区  
 整備要望・・・「ひろしま川づくり実施計画2016」においてH32年度までの事業予定箇所（完成・部分完成・継続）に入っていない地区